

(様式1)

施設名 横浜市東戸塚地区センター

平成29年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)
4月	342,530	9,750	352,280	371,000	94.95	348,330	101.13
5月	333,150	8,640	341,790	371,000	92.13	333,410	102.51
6月	354,050	7,740	361,790	371,000	97.52	347,250	104.19
7月	355,940	5,160	361,100	371,000	97.33	341,890	105.62
8月	306,080	4,320	310,400	371,000	83.67	288,210	107.70
9月	355,520	12,540	368,060	371,000	99.21	349,870	105.20
10月	326,350	11,180	337,530	371,000	90.98	337,530	100.00
11月	353,180	5,580	358,760	371,000	96.70	363,480	98.70
12月	306,870	4,080	310,950	371,000	83.81	318,330	97.68
1月	315,310	21,630	336,940	371,000	90.82	326,530	103.19
2月	333,490	10,650	344,140	371,000	92.76	338,310	101.72
3月	358,020	8,950	366,970	372,000	98.65	383,510	95.69
合計	4,040,490	110,220	4,150,710	4,453,000	93.21	4,076,650	101.82

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

(様式1)

施設名 横浜市東戸塚地区センター

平成29年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	342,530	9,750	352,280
5月	333,150	8,640	341,790
6月	354,050	7,740	361,790
7月	355,940	5,160	361,100
8月	306,080	4,320	310,400
9月	355,520	12,540	368,060
10月	326,350	11,180	337,530
11月	353,180	5,580	358,760
12月	306,870	4,080	310,950
1月	315,310	21,630	336,940
2月	333,490	10,650	344,140
3月	358,020	8,950	366,970
合計	4,040,490	110,220	4,150,710

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

(様式2)

施設名 横浜市東戸塚地区センター

平成29年度 利用状況(団体+個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合 計		
4月	29	5,016	6,129	11,145	445	687	621	537	474	1,643	3,194	1,781	1,763	11,145	11,983	93%
5月	30	5,417	6,503	11,920	443	514	585	841	551	1,629	3,348	2,171	1,838	11,920	12,497	95%
6月	29	5,545	7,054	12,599	474	691	652	749	521	1,680	3,652	2,225	1,955	12,599	13,207	95%
7月	30	6,109	7,538	13,647	627	1,155	785	993	603	1,769	3,893	2,042	1,780	13,647	13,595	100%
8月	30	5,755	6,727	12,482	607	1,108	865	906	481	1,537	3,175	2,110	1,693	12,482	12,704	98%
9月	29	5,975	7,107	13,082	607	766	794	821	580	1,847	3,616	2,114	1,937	13,082	13,398	98%
上半期計	177	33,817	41,058	74,875	3,203	4,921	4,302	4,847	3,210	10,105	20,878	12,443	10,966	74,875	77,384	97%
10月	30	7,738	13,636	21,374	1,070	1,340	616	823	349	2,187	5,048	3,081	6,860	21,374	23,181	92%
11月	29	5,868	7,195	13,063	704	708	777	887	398	1,639	3,432	2,379	2,139	13,063	12,139	108%
12月	26	5,238	6,332	11,570	678	568	674	1,067	286	1,431	3,089	2,032	1,745	11,570	11,247	103%
1月	26	5,373	6,036	11,409	568	687	557	846	393	1,578	2,990	1,989	1,801	11,409	11,686	98%
2月	27	5,695	6,745	12,440	676	742	743	860	471	1,545	3,275	2,177	1,951	12,440	12,371	101%
3月	30	6,375	7,622	13,997	699	991	880	848	428	1,911	3,743	2,215	2,282	13,997	13,359	105%
下半期計	168	36,287	47,566	83,853	4,395	5,036	4,247	5,331	2,325	10,291	21,577	13,873	16,778	83,853	83,983	100%
年間合計	345	70,104	88,624	158,728	7,598	9,957	8,549	10,178	5,535	20,396	42,455	26,316	27,744	158,728	161,367	98%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	9,818	1,024	303	11,145	3,187		1,797
5月	10,624	1,046	250	11,920	3,155		1,844
6月	11,209	1,127	263	12,599	3,405		1,817
7月	12,236	1,111	300	13,647	3,178		2,171
8月	10,987	1,178	317	12,482	2,868		2,304
9月	11,540	1,175	367	13,082	3,377		2,056
上半期計	66,414	6,661	1,800	74,875	19,170	0	11,989
10月	19,017	2,071	286	21,374	6,117		1,723
11月	11,625	1,196	242	13,063	3,053		1,834
12月	10,350	984	236	11,570	2,646		1,662
1月	10,127	1,066	216	11,409	2,788		1,791
2月	10,902	1,290	248	12,440	3,140		1,821
3月	12,606	1,149	242	13,997	3,747		1,856
下半期計	74,627	7,756	1,470	83,853	21,491	0	10,687
年間合計	141,041	14,417	3,270	158,728	40,661	0	22,676

平成29年度第3四半期 「東戸塚地区センター」 収支予算書兼決算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,870,000		38,870,000	38,870,000	0	横浜市より
利用料金収入	4,453,000		4,453,000	4,150,710	302,290	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,930,000		1,930,000	1,856,070	73,930	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	1,511,000	0	1,511,000	1,696,626	185,626	
印刷代	500,000		500,000	628,801	128,801	
自動販売機手数料	1,000,000		1,000,000	1,061,118	61,118	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（預金利子、図書カード等）	11,000		11,000	6,707	4,293	
収入合計	46,764,000	0	46,764,000	46,573,406	190,594	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,503,000	0	22,503,000	22,620,549	117,549	
給与・賃金	20,503,000		20,503,000	20,374,792	128,208	
社会保険料	1,709,000		1,709,000	1,773,951	64,951	
通勤手当	291,000		291,000	324,480	33,480	
健康診断費	0		0	17,826	17,826	
勤労者福祉共済掛金	0		0	17,000	17,000	
退職給付引当金繰入額	0		0	112,500	112,500	退職共済掛金
事務費	1,908,000	0	1,908,000	1,846,067	61,933	
旅費	24,000		24,000	9,861	14,139	
消耗品費	650,000		650,000	615,869	34,131	
会議賄い費	10,000		10,000	10,282	282	
印刷製本費	10,000		10,000	7,460	2,540	
通信費	300,000		300,000	284,853	15,147	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	27,000	73,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	24,440	560	
職員等研修費	5,000		5,000	20,100	15,100	
振込手数料	12,000		12,000	3,888	8,112	
リース料	592,000		592,000	591,574	426	印刷機、AED等
手数料	180,000		180,000	250,740	70,740	
地域協力費	0		0	0	0	法人会計に計上
事業費	2,361,000	0	2,361,000	2,154,212	206,788	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,361,000		2,361,000	2,154,212	206,788	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	13,992,000	0	13,992,000	14,495,514	503,514	
光熱水費	10,020,000	0	10,020,000	9,983,003	36,997	
電気料金	6,400,000		6,400,000	6,488,524	88,524	
ガス料金	1,600,000		1,600,000	1,383,930	216,070	
水道料金	2,020,000		2,020,000	2,110,549	90,549	
清掃費	756,000		756,000	661,480	94,520	
修繕費	400,000		400,000	743,044	343,044	
機械警備費	228,000		228,000	227,958	42	
設備保全費	2,588,000	0	2,588,000	2,880,029	292,029	
空調衛生設備保守	1,223,000		1,223,000	1,231,200	8,200	
消防設備保守	113,000		113,000	144,666	31,666	
電気設備保守	235,000		235,000	234,333	667	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000	43,200	800	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	973,000		973,000	1,226,630	253,630	
共益費	0		0	0	0	
公租公課	1,877,000	0	1,877,000	1,975,284	98,284	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,877,000		1,877,000	1,865,429	11,571	
印紙税			0	0	0	
その他（法人税）			0	109,855	109,855	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,639,000	0	2,639,000	3,018,947	379,947	
本部分	2,589,000		2,589,000	2,589,000	0	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000	429,947	379,947	諸費、賞与引当金
二一ズ対応費	1,484,000		1,484,000	2,331,580	847,580	
支出合計	46,764,000	0	46,764,000	48,442,153	1,678,153	
差引	0	0	0	1,868,747	1,868,747	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				1,061,118		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				1,061,118		

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
1	(消耗品費) アルミ片手鍋×4	17,780	料理室
2	(図書購入費) 定期購読本5月号(文藝春秋)	793	図書コーナー
3	(消耗品費) ワークテーブル×2	25,488	ロビー
4	(消耗品費) 新聞用ファイルバインダー	3,732	図書コーナー
5	(図書購入費) 定期購読本5月号(すてきにハンドメイド、 きょうの健康、きょうの料理)	1,536	図書コーナー
6	(図書購入費) 絵本×3	1,700	図書コーナー
7	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料4月分	1,080	自主事業
8	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツ ファミリータイプ対応プラン4月分	1,134	会議室
9	(修繕費) 卓球台マーカー貼付×40、 戸棚扉取付	15,120	体育室 グループ室
10	(消耗品費) まな板×6、 カタログスタンド×2	9,746	料理室 プレイルーム
11	(図書購入費) 定期購読本6月号(文藝春秋)	792	図書コーナー
12	(消耗品費) 大型扇風機	11,098	体育室
13	(消耗品費) 大型扇風機用巻き込み防止ネット	1,674	体育室
14	(図書購入費) 書籍×2	2,920	図書コーナー

平成29年度 ニーズ対応費使用一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
15	(図書購入費) 定期購読本6月号(すてきにハンドメイド、 きょうの健康、きょうの料理)	1,536	図書コーナー
16	(消耗品費) アルミ食器棚シート×3	324	料理室
17	(消耗品費) ジョウロ	216	プランター用
18	(消耗品費) デジタルサイネージ用スティックPC	9,980	ロビー
19	(修繕費) 防災レースカーテン製作・交換代	84,240	中・小会議室、グループ室
20	(消耗品費) デジタルサイネージPC用Excel2016、 卓球NCサポートセット×5	25,937	ロビー 体育室
21	(消耗品費) 卓球NCサポート用別売ネット×6	5,568	体育室
22	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料5月 分	1,080	自主事業
23	(手数料) デジタルサイネージデモ	6,000	ロビー
24	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツ ファミリータイプ対応プラン5月分	1,134	会議室
25	(修繕費) LED器具交換代	38,772	プレイルーム
26	(消耗品費) ままごとセット	4,072	プレイルーム
27	(消耗品費) 温・湿度計×10、ミニフック	1,188	会議室他
28	(図書購入費) 定期購読本7月号(文藝春秋)	792	図書コーナー

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
29	(消耗品費) 照度計	2,294	各室計測用
30	(消耗品費) センターだより用A4コピー用紙	3,875	センターだより用
31	(消耗品費) CDラジカセ	15,134	貸出用
32	(消耗品費) カラオケ用ビデオコード	1,296	和室
33	(消耗品費) 譜面台	6,242	工芸室
34	(図書購入費) 定期購読本7月号(すてきにハンドメイド、 きょうの健康、きょうの料理)、 課題図書×8	11,936	図書コーナー
35	(消耗品費) つっぱり棒、シャワーカーテン	216	男子トイレ
36	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料6月分	1,080	自主事業
37	(図書購入費) 新聞代(朝日・神奈川)4~6月分	20,889	ロビー
38	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツ ファミリータイプ対応プラン6月分	1,134	会議室
39	(手数料) デジタルサイネージデモ他	46,500	ロビー
40	(消耗品費) 風炉用炭型ヒーター	14,083	和室
41	(消耗品費) コンセントキャップ	259	プレイルーム
42	(消耗品費) バスケットリングネット	2,592	体育室

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
43	(通信費) センターだより送付 クロネコDM便代	2,788	
44	(消耗品費) デジタルサイネージ用スティックPC×2	21,580	ロビー
45	(消耗品費) デジタルサイネージ用Excel2016×2	29,052	ロビー
46	(備品購入費) デジタルサイネージ用スティックPC×1	35,900	ロビー
47	(図書購入費) 書籍×7	6,356	図書コーナー
48	(図書購入費) 定期購読本8月号(文藝春秋、すてきにハンドメイド、きょうの健康、きょうの料理)	2,458	図書コーナー
49	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料7月分	1,080	自主事業
50	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応プラン7月分	1,134	会議室
51	(図書購入費) 書籍×8	8,557	図書コーナー
52	(消耗品費) ハチアブマグナムジェット、アースノーマット、虫よけプレート	5,755	体育室
53	(消耗品費) 扇風機	4,298	会議室
54	(消耗品費) フローリングワイパーシートウェットタイプ	410	料理室
55	(通信費) センターだより送付 クロネコDM便代	820	
56	(消耗品費) コーヒー&ティーポット	646	料理室

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
57	(図書購入費) 定期購読本9月号(文藝春秋、すてきにハンドメイド、きょうの健康、きょうの料理)	2,543	図書コーナー
58	(修繕費) ドアヒンジ修繕	46,440	2F男子トイレ
59	(修繕費) デジタルサイネージ用コンセント増設工事	32,400	ロビー
60	(備品購入費) デジタルサイネージ用50インチ4KディスプレイDME-4K50D	63,720	ロビー
61	(消耗品費) デジタルサイネージ用ワイド液晶ディスプレイ×3、壁掛け金具、搬入設置料他	236,271	ロビー
62	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応プラン8月分	1,134	会議室
63	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料8月分	1,080	自主事業
64	(手数料) デジタルサイネージ調整他	96,500	ロビー
65	(修繕費) 2F電気湯沸器修繕	23,652	2F給湯室
66	(消耗品費) 扇風機×2	15,161	会議室
67	(消耗品費) LEDクリップライト	2,047	ロビー
68	(消耗品費) 水屋柄杓	3,876	和室
69	(図書購入費) 書籍×4	5,233	図書コーナー
70	(備品購入費) バレーボールネット	28,400	体育室

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
71	(自主事業費) センターまつり補助金	200,000	まつり経費
72	(通信費) センターだより送付 クロネコDM便代	820	
73	(修繕費) 扉ドアクローザー交換	24,840	2F男子トイレ
74	(図書購入費) 書籍×2	300	図書コーナー
75	(図書購入費) 定期購読本10月号(文藝春秋、すてきにハンドメイド、きょうの健康、きょうの料理)	2,458	図書コーナー
76	(消耗品費) 有線マイク×2、音響ケーブル	19,656	会議室
77	(図書購入費) 書籍×11	7,005	図書コーナー
78	(消耗品費) パネルキャスター×12	13,478	会議室
79	(修繕費) シャワー不具合点検	2,700	女子更衣室
80	(図書購入費) 新聞代(朝日・神奈川)7~9月分	20,889	ロビー
81	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応プラン9月分	1,134	会議室
82	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料9月分	1,080	自主事業
83	(手数料) 受付システムデジタルサイネージ用調整	21,600	ロビー
84	(手数料) デジタルサイネージ調整他	69,000	ロビー

平成29年度 ニーズ対応費使用一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
85	(消耗品費) デジタルクッキングスケール×4、食器棚シート	10,640	料理室
86	(消耗品費) デジタルサイネージ用ケーブルプロテクター、モール	1,671	ロビー
87	(修繕費) 1F電気湯沸器修繕	23,652	1F給湯室
88	(消耗品費) センターだより用A4コピー用紙	3,875	センターだより用
89	(消耗品費) 貸出用HDMIケーブル、電源タップ×4	12,850	センターだより用
90	(消耗品費) フローリングワイパーシートウェットタイプ	410	料理室
91	(手数料) ピアノ調律	14,040	工芸室
92	(消耗品費) 防災シャワーカーテン×4	8,765	シャワー室
93	(自主事業費) センターまつり補助金	93,416	まつり経費
94	(図書購入費) 図書用ページヘルパー	5,096	図書コーナー
95	(手数料) デジタルサイネージ用モニター移設	48,600	ロビー
96	(手数料) デジタルサイネージ調整他	27,000	ロビー
97	(賃金) 日祝開館時間延長分スタッフ賃金	197,860	
98	(図書購入費) 図書用ブッカー菊版	8,953	図書コーナー

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
99	(修繕費) 1F体育室女子トイレ扉傾き修繕	17,280	1F体育室女子トイレ
100	(消耗品費) 小ボウル×20	2,160	料理室
101	(消耗品費) ウィルバス200家庭常備セット、ウィルバス 200エコパック	9,055	ノロ対策用
102	(消耗品費) 新聞用ファイルバイnder	3,780	図書コーナー
103	(修繕費) 駐車場区画線補修工事	208,657	駐車場
104	(手数料) 包丁研ぎ代×12丁	9,600	料理室
105	(消耗品費) プランター用花苗	1,840	エントランス
106	(図書購入費) 書籍×21	21,742	図書コーナー
107	(通信費) 9~11月号センターだより送付 クロネコDM 便代	3,280	
108	(図書購入費) 新聞代(朝日・神奈川)10~12月分	20,889	ロビー
109	(図書購入費) 定期購読本11~1月号(文藝春秋、すてき にハンドメイド、きょうの健康、きょうの料 理)	7,440	図書コーナー
117	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料10~ 12月分	3,240	自主事業
118	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツ ファミリータイプ対応プラン10~12月分	3,402	会議室
119	(手数料) デジタルサイネージ不具合対応、PC交換 他	42,750	ロビー

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
120	(消耗品費) センターだより用A4コピー用紙	3,487	センターだより用
121	(消耗品費) フローリングワイパーシートウェットタイプ、 IHダイヤモンドコートフライパン	1,878	料理室
121	(消耗品費) 茶器棚用南京錠	1,318	和室
121	(通信費) 12～3月号センターだより送付 クロネコDM 便代	4,428	
122	(図書購入費) 定期購読本2～4月号(文藝春秋、すてきに ハンドメイド、きょうの健康、きょうの料理)	7,469	図書コーナー
123	(図書購入費) 書籍×6	6,313	図書コーナー
124	(通信費) 楽天ブロードバンド光ホームNTTフレッツ ファミリータイプ対応プラン1～3月分	3,402	会議室
125	(手数料) 自主事業WEB申込用専有SSL利用料1～3 月分	3,240	自主事業
126	(図書購入費) 新聞代(朝日・神奈川)1～3月分	20,889	ロビー
	合計	2,331,580	

平成29年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
一般	大菊教室	4~3月(全14回)	14	20	420	0	0	0	無	0	0	0	戸塚菊花会、戸塚地区センターとの連携
一般	行政書士 無料相談会	4~3月(全12回)	12	30	90	0	0	0	無	0	0	0	戸塚区行政書士への後援事業
幼児親子	ころりん広場	4~3月(全30回)	29	160	1960	149,366	0	149,366	無	0	5,000	148,000	NPO法人こどもと未来 10月台風接近の為1回休講
中高齢者	健康体操教室	4~3月(全36回)	36	170	6084	-326,098	845,000	518,902	有	5,000	11,000	396,000	
0歳児親子	にこにこ赤ちゃんピクス	4~3月(全11回)	11	60	330	55,000	33,000	88,000	有	200	8,000	88,000	
一般~高齢者	ケア体操体験会	4月25日	1	10	4	-400	400	0	有	100	0	0	東戸塚ケア体操クラブと共催
一般~高齢者	パソコン何でも相談会	4~3月(全24回)	24	4	15	0	0	0	無	0	0	0	@パソコン 10月は台風接近の為1回休講
一般~高齢者	仏像彫刻体験講座	4~8月(全8回)	8	15	160	50,021	30,000	80,021	有	1,500	8,000	61,000	
一般~高齢者	わが子を守るための法律知識	5月27日	1	40	9	-900	900	0	有	100	0	0	
一般~高齢者	薬膳やヘルシークッキングで楽しい料理と食事会	6~3月(全9回)	9	12	144	-225	160,000	159,775	有	10,000	5,000	45,000	
一般~高齢者	仏像彫刻体験講座②	6~9月(全8回)	8	15	136	53,479	25,500	78,979	有	1,500	8,000	63,500	応募多数につき増設して開催
一般~高齢者	苔玉アート入門	6月17日	1	15	23	19,809	36,800	56,609	有	1,600	11,000	11,000	
幼児親子	世界の優れたおもちゃで遊ぼう	6月18日	1	40	37	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	地域ケアプラザと連携
一般	季節の果物でジャム作りとミニランチ	6~8月(全3回)	3	12	43	13,258	57,430	70,688	有	4,000	8,000	24,000	
小学生	ちびっこ工作	6月25日	1	50	45	0	0	0	無	0	0	0	東戸塚地区青少年指導員と共催
小学生の親子	親子で楽しいパン作り	6月25日	1	16	16	7,973	6,400	14,373	有	800	8,000	8,000	
小学生の親子	親子で楽しいパン作り②	6月25日	1	16	16	4,972	6,400	11,372	有	800	5,000	5,000	応募多数につき増設して開催
一般	竹で作る「一輪挿し」教室	6~7月(全2回)	2	5	8	136	1,200	1,336	有	300	0	0	竹の会と共催
小学生	小学生バトミントン教室	6~9月(全5回)	5	20	169	41,252	0	41,252	無	0	4,000	40,000	
小・中学生の親子	親子で楽しいパン作り③	7月9日	1	16	16	8,224	6,400	14,624	有	800	8,000	8,000	応募多数につき増設して開催
小・中学生の親子	親子で楽しいパン作り④	7月9日	1	16	16	8,225	6,400	14,625	有	800	8,000	8,000	応募多数につき増設して開催
一般~高齢者	苔玉アート入門	7月14日	1	15	15	18,627	25,500	44,127	有	1,700	11,000	11,000	
小学生	ふしぎ発見理科ひろば	7月28日	1	30	53	5,000	26,500	31,500	有	500	5,000	5,000	日立横浜理科クラブと共催
一般	インターネット被害未然防止講座	7月31日	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	NPO法人情報セキュリティフォーラムと共催
小学生	はまっこ折り紙教室	8月1日	1	20	20	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	川上北小学校はまっこ連携
親子	夏休みデイキャンプ	8月5日	1	40	43	44,306	19,000	63,306	有	500	5,000	45,000	東戸塚地区青少年指導員・スポーツ推進員と共催
小学生	はまっこ囲碁教室	8月7日	1	20	10	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	川上北小学校はまっこ連携
一般~高齢者	苔玉アート入門	8月23日	1	15	12	14,396	20,400	34,796	有	1,700	11,000	11,000	
小学生の親子	夏休み親子クッキング	8月24日	1	16	14	4,912	5,600	10,512	有	800	5,000	5,000	

(様式5)

一般	昭和歌謡を歌うカフェ	8月25日	6	16	90	24,500	18,000	42,500	有	1,200	5,000	0	
一般	国際理解中米編	8月26日	1	15	5	0	0	0	無	0	0	0	学習支援団体「おつち一塾」と共催
一般	英国式クリームティーを楽しむ	9月10日	1	12	12	3,966	12,000	15,966	有	1,000	4,000	4,000	
一般	英国式クリームティーを楽しむ②	9月10日	1	12	12	3,966	12,000	15,966	有	1,000	4,000	4,000	応募多数につき増設して開催
幼児親子	親子でリズムダンス	9月14日	5	60	240	-20,000	60,000	40,000	有	2,500	8,000	40,000	
一般	離乳食講座～ごっくん・モグモグ期～	9月22日	1	10	8	608	4,000	4,608	有	500	0	0	ハートの森保育園と共催
一般	ローズマリーのローション作り	9月26日	1	12	10	6,724	10,500	17,224	有	1,000	5,000	5,000	保育付き事業
幼児～小学生	ダンスしようよ！東戸塚☆キッズダンス	10月1日	5	20	105	4,000	21,000	25,000	有	1,000	5,000	25,000	
一般	お庭からはじめる水彩画	10月全3回	3	12	39	8,615	19,500	28,115	有	1,500	5,000	15,000	
一般	発達障がいに関する講演会	10月14日	1	25	17	0	0	0	無	0	0	0	学習支援団体「おつち一塾」と共催
一般	日本古代史講座	10～2月全10回	10	40	420	-44,810	75,240	30,430	有	1,800	2,500	25,000	
一般	スリランカ料理を楽しもう	10月22日	1	12	15	4,911	15,000	19,911	有	1,000	5,000	5,000	
幼児～中学生	ハロウィンを楽しもう	10月29日	1	100	500	0	0	0	無	0	0	0	地域イベントに協力
親子	東戸塚おもちゃの病院	11月4日	1	10	16	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	
一般	離乳食講座～カミカミ期～	11月21日	1	10	9	-803	4,500	3,697	有	500	0	0	ハートの森保育園と共催
一般～高齢者	今年は手書きで年賀状	11～12月(全2回)	2	20	24	9,131	9,600	18,731	有	800	8,000	16,000	
一般～高齢者	元気になるお片付け基本講座	12月2日	1	15	11	1,700	3,300	5,000	有	300	5,000	5,000	
一般～高齢者	クリスマス・フラワーハンギングバスケット	12月9日	1	15	15	8,000	30,000	38,000	有	2,000	11,000	11,000	
幼児～小学生	クリスマス工作～押し花のキャンドルライト～	12月10日	1	12	13	4,350	6,500	10,850	有	500	5,000	5,000	
一般	シュトーレンでクリスマス	12月10日	1	12	12	3,145	18,000	21,145	有	1,500	6,670	6,670	
一般	シュトーレンでクリスマス②	12月10日	1	12	12	3,145	18,000	21,145	有	1,500	6,680	6,680	応募多数につき増設して開催
小学生	ふしぎ発見理科ひろば～万華鏡～	12月17日	1	30	36	5,000	9,500	14,500	有	500	5,000	5,000	日立横浜理科クラブ
小学生～高齢者	手作りのしめ縄飾りで新年を迎えよう	12月23日	1	20	24	0	12,000	12,000	有	600	0	0	東戸塚地区青少年指導員と共催
一般～高齢者	はじめてのスマホ活用術	1月17日	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	
幼児親子	親子でリズムダンス	1～2月(全5回)	5	60	260	5,569	65,000	70,569	有	2,500	8,000	40,000	参加費は第4四半期に計上
一般	エコ講座～家庭での楽々節電～	1月24日	1	30	20	0	0	0	無	0	0	0	とつかエココーディネーター協議会と共催
小学生の親子	親子でクッキング～手作りハンバーガーでプチパーティー～	1月28日	1	18	18	8,781	9,000	17,781	有	1,000	8,000	8,000	
一般	我が家の手作り味噌講座	2月5・6日	2	8	16	8,498	28,000	36,498	有	3,500	3,000	12,000	
一般	バレンタインのお菓子と紅茶を大切な人と	2月11日	1	12	12	3,733	14,400	18,133	有	1,200	5,000	5,000	
一般	バレンタインのお菓子と紅茶を大切な人と②	2月11日	1	12	12	3,733	14,400	18,133	有	1,200	5,000	5,000	応募多数につき増設して開催
小・中学生	こどもクッキング～バレンタインリースクッキー作り～	2月12日	1	15	15	10,174	9,000	19,174	有	600	11,000	11,000	
一般	我が家で手軽に本格コーヒー講座	3月6・20日	2	18	48	13,948	24,000	37,948	有	1,000	5,000	10,000	
小学生の親子	親子でクッキング～手作りハンバーガーでプチパーティー～	3月10日	1	16	16	10,037	8,000	18,037	有	1,000	10,000	10,000	応募多数につき増設して開催
幼児保護者	こどものあんぜんカレッジ	3月14日	1	20	20	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	Safety Kids いずみと共催
小学生の親子	親子で楽しくピザづくり	3月21日	1	16	16	7,988	8,000	15,988	有	1,000	8,000	8,000	
一般	ゆったりウォーキング	3月23日	1	20	16	3,200	4,800	8,000	有	300	7,000	7,000	NPO法人神奈川東海道ウォークガイドの会と共催

(様式5)

合 計	245	12062	298,142	1,856,070	2,154,212	0	66,700	319,850	1,301,850	
-----	-----	-------	---------	-----------	-----------	---	--------	---------	-----------	--

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

平成29年度 施設管理計画・実績表

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	平成29年												平成30年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
電気・機械設備	設備巡視点検	設備巡視点検	三洋装備(株)	12	毎月	17	23	19	19	16	21	11	8	12	23	22	14			
	空調機保守点検及び冷暖房機器保守点検	中央監視装置点検	東テク(株)	1	12月										3					
		FCU・PAC・空調機保守点検	東テク(株)	2	6・12月			12							3					
		FCU・PAC・全熱交換器・空調機フィルター清掃	東テク(株)	4	6・9・12・3月			12				11			11		12			
電気設備点検(高圧受電以上)電気工作物保安管理	巡視点検(毎月1回) 定期点検(年1回・3年1回随時)	(財)関東電気保安協会	6	奇数月		8		10			15		3		18		16			
衛生管理	害虫駆除	害虫駆除	(株)三共消毒	2	4・10月	12							20							
建物等	消防用設備点検	定期点検	(株)ポーサイ社	2	8・2月					7(機器)						6(総合)				
	昇降機点検	定期点検	横浜エレベータ(株)	12	毎月	6	9	8	6	3	7	5	9	7	11	8	8			
	自動ドア点検	定期点検	(株)神奈川ナブコ	4	6、9、12、3月			23				13			12			27		
	機械警備点検	機械警備	総合警備保障(株)	随時	随時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
清掃等	清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス)	(株)ビー・エム・田ロハマ	6	偶数月	10		12		14		10		11		13				
		全館ガラス清掃	(株)ビー・エム・田ロハマ	4	4・8・10・2月	10				14		10				13				
		ジュータン、カーペット、クリーニング	(株)ビー・エム・田ロハマ	4	4・8・10・2月	10				14		10				13				
		湧水槽・受(貯)水槽清掃	(株)ビー・エム・田ロハマ	1	3月													12		
		雑配水管清掃	(株)ビー・エム・田ロハマ	1	7月				10											
	植栽剪定・草刈	除草工	(株)ビー・エム・田ロハマ	5	5・7・8・9・11月		20		8	11	16		18							

平成29年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
1	H29.4.17	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動	様子見 更新予定
2	H29.5.23	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動 ・1階プレールーム蛍 光灯安定器不良	様子見 更新予定 LEDへ更新
3	H29.6.19	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動 ・1階ロビー蛍光灯安 定器不良	様子見 更新予定 LEDへ更新予定
4	H29.4.4	EV点検	横浜エレベータ	・年数経過による修 理勸奨を受ける。計 9件 (電磁接触器、タイ マーベルト、Vベル ト、作動油、各押釦、 インターホン、かご操 作盤、ドアオペレー ター、ゲートスイッチ)	計画的に順次修理
5	H29.5.2	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同 じ	計画的に順次修理
6	H29.6.8	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同 じ	計画的に順次修理
7	H29.6.23	自動ドア点検	(株)神奈川ナブコ	経年劣化のため部品 交換必要	計画的に修理
8	H29.7.18	電気設備点検、電気工作 物保安管理	(財)関東電気 保安協会	異常なし	
9	H29.7.19	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動	様子見 更新予定

平成29年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
10	H29.8.16	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・各ファンコイル異音 振動	様子見 更新予定
11	H29.9.21	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・各ファンコイル異音 振動	様子見 更新予定
12	H29.7.6	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同 じ	計画的に順次修理
13	H29.8.3	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同 じ	計画的に順次修理
14	H29.9.7	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同 じ	計画的に順次修理
15	H29.10.11	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動	様子見 更新予定
16	H29.11.8	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動 ・1階ロビー蛍光灯安 定器不良	様子見 更新予定 更新予定
17	H29.12.12	設備総合巡視	三洋装備	・外壁クラック ・各ファンコイル異音 振動 ・1階ロビー蛍光灯安 定器不良	様子見 更新予定 更新予定
18	H29.12.12	自動ドア点検	(株)神奈川ナブコ	経年劣化のため部品 交換必要	更新予定
19	H29.10.5	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同 じ	計画的に順次修理

平成29年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
20	H29.11.9	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同じ	計画的に順次修理
21	H29.12.7	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同じ	計画的に順次修理
22	H29.11.3	電気設備点検、電気工作物保安管理	(財)関東電気保安協会	異常なし	
23	H28.12.13	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ 圧力計不良 ・各ファンコイル異音 振動	様子見 様子見 更新予定
24	H30.1.23	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ 圧力計不良 ・各ファンコイル異音 振動	様子見 様子見 更新予定
25	H30.2.22	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ 圧力計不良 ・各ファンコイル異音 振動 ・1階ロビー蛍光灯安定器不良	様子見 様子見 更新予定 更新予定
26	H30.3.14	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ 圧力計不良 ・各ファンコイル異音 振動 ・1階ロビー蛍光灯安定器不良	様子見 様子見 更新予定 更新予定
27	H29.12.7	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同じ	計画的に順次修理

平成29年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
28	H30.1.11	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同じ	計画的に順次修理
29	H30.2.8	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同じ	計画的に順次修理
30	H30.3.8	EV点検	横浜エレベータ	4月4日EV点検に同じ	計画的に順次修理

平成29年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H29.4.1～ H30.3.31	害虫駆除	¥43,200	(株)三共消毒
2	H29.4.1～ H30.3.31	施設賠償責任保険	¥24,440	(株)コンチネンタル
3	H29.4.1～ H30.3.31	PC・電話システムサポート	¥153,000	xS-works
4	H29.4.1～ H30.3.31	受付システム保守	¥97,200	(株)ジュビロシステム
5	H29.4.1～ H30.3.31	印刷機リース	¥535,248	日本GE合同会社
6	H29.4.1～ H30.3.31	清掃費	¥661,480	B.M.YOKOHAHA
7	H29.4.1～ H30.3.31	機械警備	¥229,958	総合警備保障
8	H29.4.1～ H30.3.31	エレベーター	¥311,040	横浜エレベータ(株)
9	H29.4.1～ H30.3.31	自動ドア	¥92,080	株神奈川ナブコ
10	H29.4.1～ H30.3.31	空調設備保守	¥1,095,768	東テク(株)
11	H29.4.1～ H30.3.31	空調設備保守	¥135,432	日立アプライアンス
12	H29.4.1～ H30.3.31	設備総合巡視点検	¥211,408	三洋装備(株)

(様式8)

13	H29.4.1～ H30.3.31	自家用電機工作物	¥132,883	関東電気保安協会
14	H29.4.1～ H30.3.31	印刷機保守	¥521,100	(株)八雲堂
15	H29.4.1～ H30.3.31	AEDパッケージサービス	¥38,880	セコム(株)
16	H29.4.1～ H30.3.31	消防設備・防火対象物点検	¥144,666	ボーサイ
17	H29.4.1～ H30.3.31	非常用自家発電装置保守	¥37,756	ヤンマーエネルギー システム
18	H29.4.1～ H30.3.31	直流電源装置保守	¥63,694	横浜日電工業
19	H29.4.1～ H30.3.31	ごみゼロルート (古紙売払い代金¥5673含む)	¥76,002	資源循環局

平成29年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額 (円)	業 者 名
1	H29.4.10	多目的室内線修理	委託契約内で対応	(株)ミライト
2	H29.4.17	2階女子トイレ洗面台水道修繕	委託契約内で対応	三洋装備(株)
3	H29.5.8	体育室男子トイレ洗面台蛇口修繕	委託契約内で対応	三洋装備(株)
4	H29.5.8	体育室床面 卓球台マーカ―貼付 グループ室 戸棚扉取付	15,120	総合繊維 あかね ※
5	H29.5.23	プレイルーム LED器具交換×1	38,772	三洋装備(株) ※
6	H29.5.24	中・小会議室、グループ室 防災レースカーテン 製作・交換	84,240	(株)プロスタッフ ※
7	H29.5.26	車止め補修	36,526	秋葉建設工業(株)
8	H29.6.1	チラーユニット冷媒洩修理	90,288	日立アプライアンス (株)
9	H29.6.26	多目的室 エアコン取替工事	465,480	(有)協同住設
10	H29.8.3	2階男子トイレドア補修工事	46,440	三洋装備(株) ※
11	H29.8.22	冷温水ポンプ電磁接触器修繕	61,650	東テク(株)
12	H29.8.25	デジタルサイネージ用コンセント増設工事	32,400	小松田電機 ※

平成29年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額 (円)	業 者 名
13	H29.8.26	2階電気湯沸器修繕	23,652	細山熱器(株) ※
14	H29.9.21	2階男子トイレ扉ドアクローザー交換	24,840	(有)キードッグ ※
15	H29.9.27	女子更衣室シャワー不具合点検	2,700	TOTOメンテナンス サービス代行店 (有)トープサービス ※
16	H30.10.10	1階電気湯沸器修繕	23,652	細山熱器(株) ※
17	H30.11.6	1階体育室女子トイレ 扉傾き修繕	17,280	(有)キードッグ ※
18	H30.11.27	駐車場 区画線補修工事	208,657	秋葉建設工業(株) ※
19	H30.1.29	1階通用口ドア修繕	13,500	(有)キードッグ
20	H30.3.5	屋根排水溝立上り一部内部調査(排煙窓雨漏り対策)	75,600	横浜市防水事業協 同組合
21	H30.3.27	男女更衣室シャワー×4水栓交換工事		マコト設備工業(株) ◎
		合 計	743,044	

※がついている項目は、ニーズ対応費で支出。

◎がついている項目は、区が支出。

平成29年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	レーザープリンター	キャノン LBT-112	19,950			1	H29.4.9	減1
2	スキャナー	キャノン CS5600(SSS)	19,980			1	H29.4.9	減1
3	レーザー複合機(FAX)	NEC MultiWriter 200F PR-L200F	27,000	1	H29.4.26			増1
4	ファクシミリ	パナソニック	96,000			1	H29.5.14	減1
5	卓球台	サンエイ セパレートタイプ 緑	不明			3	H29.7.16	減3
6	卓球台	カワイ 青	73,500			1	H29.7.16	減1
7	マイクロソフト オフィスソフト	iMAC MC309J/A(2500)用	20,534			1	H29.8.3 大正地区センターへ移管	減1
8	iMAC	MC309J/A(2500)	86,900			1	H29.8.3 大正地区センターへ移管	減1
9	インテリアツリー		38,900			2	H29.8.19	減2
10	デジタルサイネージ用 スティックPC		35,900	1	H29.7.20			※増1
11	デジタルサイネージ用 50インチ4Kディスプレイ	DME-4K50D	63,720	1	H29.8.25			※増1
12	バレーボールネット	アシックス 6人制用	28,400	1	H29.9.15			※増1
13	カラーマット		19,550			1	H29.9.21	減1
14	土俵マット		31,690			1	H29.9.21	減1
15	バレーボールネット	アシックス 6人制用	21,840			1	H29.9.21	減1
16	マット運搬車		76,500			1	H29.9.21 戸塚地区センターへ移管	減1
17	生ごみ処理機		71,400			1	H29.9.21	減1
18	金庫	ライオン	27,300			1	H29.9.21 戸塚公会堂へ移管	減1
19	キャスター付ホワイトボード	予約状況表	156,030			1	H29.9.21	減1
20	キャスター付ホワイトボード	予約状況表	40,000			1	H29.9.21	減1

平成29年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
21	脚付ホワイトボード		29,925			1	H29.9.21	減1
22	ポータブルCDアンプー式	パナソニック	207,060			1	H30.1.22	減1
23	閲覧椅子		15,500			2	H30.1.22	減2
24	I/Oデータ MOドライブ	MOC-U640H	15,750			1	H30.3.14	減1
25	富士通省スペース型パソコン	FMV XDBNJ4Z	89,250			1	H30.3.14 戸塚地区センターへ移管	減1
26	NEC 19型ワイドディスプレイ	LCD-AS192WM-W2	15,750			1	H30.3.14	減1
		合計	27,000					

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

※がついている項目は、ニーズ対応費で購入。

平成29年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
1	H29.4.1	小中学生の囲碁、将棋のできる部屋は、どうしてグループ室なのか？グループ室は勉強している人もいたので、申し訳ない (70代男性)	東戸塚地区センターのグループ室は、学習だけではなく、囲碁・将棋・オセロゲームなどができる部屋として使用いただいています。ご利用については、同室で学習する方も理解いただいています。他にも囲碁・将棋ができる場所としては1階のロビーコーナーもありますので、そちらもご利用ください。
2	H29.7.6	ごみ箱を設置していただきたい(プラや燃えるごみなど) (10代女性)	地区センターでは、横浜市のごみの減量化のため、公共施設でのごみをゼロにする取り組みを協力しています。以上の理由から、ごみ箱の設置はしていませんが、勉強の際に出た消しゴムカスなどは受付へお持ちくだされば受付で処理させていただきます。
3	H29.8.27	①図書コーナーの自習机が少ないので増設してほしい ②節電のためなのか照明が暗い ③体育室の温度を下げるため上階の窓を開けるべき (60代男性)	①につきましては過去、学習机を増設し現在に至っています。これ以上の図書コーナーへの増設は広さの関係上難しいですが、今後は夏休みなどの期間を限定して、予約が入っていない会議室の一部の開放を検討していきます。 ②照明につきましては、学習机の手元照明も使用していただければ、1,000ルクス程度まで照度が上がりますのでご使用ください。 ③体育室の上部の窓は、排煙窓になっています。日常的に開け閉めすることで、過去において排煙窓の故障となり、修繕を余儀なくされた経緯があります。現状でのご利用をお願いいたします。
4	H29.9.24	①本がたくさんで、手元を明るくできる電気のついた机があって、とても勉強に便利です。 ②体育館から出てすぐ目の前にある、もの置台が、荷物がある時にとても便利です。 ③体育館で行っている卓球で、ラケットやピンポン玉などの貸し出しがあればいいなと思います。 ④本はたくさんありますが、バリエーションを増やしてほしいです。 (10代女性)	図書コーナーや体育室ロビーの設備についてお褒めの言葉をいただきありがとうございます。 体育室利用時のラケットや卓球玉などの貸し出しは、申し訳ありませんが致しかねますので、引き続きご自身の道具でのプレーをお願いいたします。 図書コーナーの本につきましては、毎月数冊程度の購入を進めています。購入の際には、ジャンルが偏らないよう注意しながら購入していますが、若い年代の方からの希望リクエストを頂けると、更にジャンルを広げられると思います。 どうぞお気軽に受付までお声かけをお願いいたします。
5	H29.9.24	体育室が暑いので扇風機の数を増やしてほしい。 (10代女性)	個人利用時に、体育室内でできる種目は、卓球とバドミントンですが、プレー中の扇風機の風を嫌う利用者の方もいらっしゃいます。また、安全対策上も室内へ扇風機を増やすことは難しいですので、ご迷惑をおかけいたしますが、入り口の扇風機をご利用ください。

平成29年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
6	H29.10.2	2階の男子トイレへ、小使用のモップを置いてください。 (70代男性)	ご提案ありがとうございます。トイレの床清掃につきましては、午前、午後、夜間の3時間帯でスタッフが毎日ふき取り清掃を行っています。 ご提案の内容につきまして、検討させていただきましたが、今後もスタッフがふき取りの清掃をいたします。何かお気づきの事がありましたら、どうぞお気軽にお声かけください。
7	H30.1.14	地区センター内の空気の乾燥が気になるので、風邪予防の為に加湿を行ってほしい	受付へ貸し出し用の加湿器を用意しました。台数に限りがありますので、譲り合つてのご利用をお願いいたします。
8	H30.2.11	会議室の「利用報告書」の責任者の欄へ、氏名だけでなく忘れ物などの連絡のために、電話番号も記入するようにしたほうが良い	個人情報保護の観点から、必要最低限の氏名の記入のみお願いしています。忘れ物を発見した時は、「利用許可申請書」などから、該当するサークルへ連絡をいれさせていただきます。

平成29年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	H29.4.1	地区センターの情報を提供できる場として、東口の西武デパート2階の「地域交流の場」へ配架できるよう、管理するボランティア団体と交渉し、配架できるようになった	駅東口のマンションへは毎月のセンター便りを回覧お願いしているが、自治会へ加入していない人への情報伝達の場所として配架場所を増やしたことで情報伝達範囲が広がった。
2	H29.4.10	地域の自治会、町内会で取り組んでいる「東戸塚地区ハートプラン」に地区センターも賛同し、推進の協力を行った(継続中)スタッフ全員がハートプランのマスコットを身に着け「挨拶運動」をおこなっている。	地域の共通の目標の取り組みへセンターとして協力できた。また、マスコット縫いぐるみは、プレイルームへも配置し、子育て中のへ人も地域の「ハートプラン運動」を周知することができている。
3	H29.4.15	1階のロビーコーナーへ、サイズの大きいテーブル2台を新規購入し、従来以上に大勢の方々が椅子へ座って打合せ、学習、待ち合わせなどに利用しやすくなった。小型テーブル2台を戸塚公会堂へ移動。	ロビーでの個人利用者が多いので、サイズの大きいテーブルに変更したことで、多くの利用者が椅子へ座れるようになった。また、小型テーブルの時は、椅子が空いていても相席は難しかったが、広いテーブルになったことで相席で使用するグループが増えている。
4	H29.5.12	自主事業で「弁護士による子育て支援講演会」をボランティアグループと連携して開催。開催にあたり東戸塚地域の学校へ3校へチラシを入れていただくなど、小学校との連携を行った。	学習困難者を支援するボランティアグループと連携して実施。地域の小学校とも「子育て支援講演会」の情報提供について協力をお願いした。保護者が身近な地区センターで、子育てに関わる普遍的な問題などについて法律の専門家から必要な情報を入手できるよう協力を頂いた。
5	H29.5.12	自主事業の中でも特に大勢の参加者がある「健康体操教室」(170人参加)から要望が出、大型扇風機を1台新規購入した。夏の熱中症対策に他団体への利用も可能とし、大勢の体育室利用者に利用していただくことができるようになった。	梅雨入り前の早い時期に大型扇風機を購入したので、利用者から喜ばれた。地区センターの体育室は冷房が効かないため、排煙窓を開ける、大型扇風機をフル稼働させる、入り口の自動ドアは常時開放し、ロビーからの冷気を少しでも中へ取り込むなど工夫し、熱中症対策に努めている。
6	H29.5.25	川上地区連合町内会へ出席し、6月からの「地区センター便り」の班内回覧を各町内会長へお願いした。	秋葉町、前田町などの地域へもセンター便りを班回覧させていただき、地区センターについて広く周知を進めることができるようになった。
7	H29.6.27	小学生の放課後の居場所づくりの一つで「小学生バドミントン教室」を実施。実施に当たっては参加費は無料とした。また放課後の時間帯に合わせ、体育室の個人利用の方に理解を得ながら、3時半～5時の時間帯で実施した。隔週で2回/月実施。(8月除く)9月に終了予定。チラシの配布などで、川上北小学校の協力を頂き、全校生徒へ配布できた。	川上北小学校と連携して実施しているが、毎回30人～45人程度の小学生の参加がある。地区センターにある体育室でバドミントンを学ぶことで放課後の居場所の一つとして保護者の方へもPRする機会になっている。

平成29年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
8	H29.6.30	今年度の地区センターまつりの実施内容について、実行委員会で話し合いを行った。今年度から「地域のまつり」という考え方でまつりを実施。楽しいまつりを通して「心豊かに楽しく暮らせる街に」を目標として実践することが決まった。	今年度からは参加団体を広く地域から募集。また見学来館者をふやし、楽しんでいただくためにセンターまつりの内容を見直ししたり工夫したりする予定。実行委員と協力して様々な計画を立てていくことでまつりの活性化が期待できる。
9	4月～6月	自主事業の中の新規事業「仏像彫刻」や「苔玉教室」「親子パン教室」などに定員の倍以上の応募申し込みがあったので、講師にお願いして、定員を増やしたり、講座数を増やすなどして、応募した人になるべく多く参加できるような受け入れ体制づくりをした。	地域からの申し込みが今年度は非常に多く、大変ありがたい。今後も地域から喜ばれるような内容の自主事業を計画し、コミュニティの場作りとして地区センターご利用いただけるような事業を行う。
10	H29.7.18	横浜市戸塚療育センター、地域ケアプラザ、地区センター、地域活動ホームひかり、川上保育園の5施設で協力し駐車場のラインを引き直したり、薄くなった駐車番号などを書き直したりするための計画を話し合った(10月工事)	2か月に一度、3館合同会議を療育センターで行っている中で、駐車所ラインの引き直しが必要という事で意見が一致し、実施計画を話し合うことができた。今後も、敷地内の安心、安全について3館合同で話合っていく。
11	H29.7.28	センター1階のロビーコーナーへ4台のデジタルサイネージを設置した。1台は「当日の会議室利用案内」、残り3台は「今月から再来月まで」の会議室予約状況の一覧表カレンダーとした。併せてロビーコーナーにあった「予約状況」をお知らせするホワイトボード2台を撤去した。	デジタルサイネージを設置したことで利用者から「現代的な地区センターにいった」と好評を得た。また図書コーナー入り口の2台のホワイトボードを撤去できたことで、窓からの明かりがセンター内へ届き、以前より明るい受付周りになった。
12	H29.7.30	配信を希望する方へメルマガ配信を始めた	メールマガジンの配信で、地区センターの自主事業などきめ細やかにPRできるようになった。センター便り以外にも若い利用者へPRできる。
13	H29.7.28	ふしぎ発見理科ひろばへの参加申し込みが53名と大勢だったので、講師と受け入れ人数を調整し、大勢の小学生が参加できるようにした。(当初の計画では30人)	日立横浜理科クラブと連携し、小学生の理科学への興味を促し、楽しく学ぶ機会を設けている。子どもたちの理科離れが懸念される中、希望者を増やすことができ、関心意欲を向上させることにつながられた。保護者からも感謝の声が多かった。
14	6月～9月 計5回	小学生の放課後の居場所づくりの一環として、無料で行う「小学生バドミントン教室」を実施。ボランティアのバドミントン講師と協力し、全5回延べ169人の参加があった。	近隣小学校への働きかけもあり、毎回多数の小学生が参加。バドミントンの練習を通して、学年を超えた交流があり、体力増進だけでなく地域の仲間づくり、居場所作りにも貢献できた。
15	9月～11月	自主事業で「昭和歌謡カフェ」を行い、参加の方には事業の最後の時間でコーヒーとクッキーで交流をする時間を作った(コーヒーは、地域活動ホーム「ひかり」へ注文)施設間の連携を実施。	同じ敷地内にある地域活動ホームと連携した事業を行うことで、それぞれの施設の特徴を生かし、内容豊かな事業ができた。

平成29年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
16	4月～9月	地区センターまつりを新しい内容で行えるよう、まつり実行委員会と協力し見直し作業を進めた。 センターまつりへの来館者を増やすため、ステージ発表のプログラムを変更。センターで活動しているサークルのPRも入れたまつりのチラシを作成し、東戸塚地域全域へ配布した。	地域の方が、祭りへ参加して「楽しかった、又来よう、東戸塚は楽しい街だ」という気持ちになっていただけよう、実行委員と何回も話し合いを重ね、新しい祭りを計画した。連合町内会やサークル、ボランティア団体など様々な団体が係わる祭りを計画できた。
17	H29.10.28 ～ H29.10.29	まつり実行委員会、町内会、各種サークル団体、ボランティア団体などと協力して、敷地内全体のまつりを実施。土曜日は、療育センター、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、川上保育園なども同時に祭りを開き、地域全体がにぎわった。	センターまつりの内容としては、ステージ発表プログラムの見直し、展示作品発表への来館者増をすすめるためスタンプラリーの実施、野菜や北海道物産の販売などを行い集客効果を高めることができた。加えて東戸塚地域のハロウィンイベントへ参加することで、大勢の来館者を呼び込むことができた。
18	H29.11月	戸塚区の「読書活動推進事業」パネル展へ出展協力した。また、地区センター館内に「私のおすすめ本」コーナーを作り、図書コーナーご利用の方からお気に入りの1冊の紹介文を頂いた。合計で12人から図書の推薦文が寄せられた。	図書を借りるだけでなく、他の人の推薦文を読んだり、自分のおすすめ本を紹介することができるようになって、図書コーナーの魅力が増えた。このほか、推薦文をブログにも掲載し、広く一般の方にも読書の楽しみをPRしている。
19	H29.12.10	自主事業の中の新規事業「シュートレンドでクリスマスを楽しもう」の講座に定員の倍以上の応募申し込みがあったので、講師にお願いして、講座数を増やして、応募した人がなるべく多く参加できるような受け入れ体制づくりをした。	回数を増やすことで講座に興味関心のある方に、より多く参加いただけた。本講座はオリンピックの開催にむけての国際理解を、食生活から進める意図もあり、1回目はイギリス、2回目はスリランカ、3回目はドイツの紅茶と料理を取りあげている。講座の中では各国の位置や暮らしについての紹介も行い理解を深めて頂けた。
20	H30.3.11～19	サークル活動推進のため、サークル見学と体験会を実施。メンバーの増加を希望するサークルからの申し込みが多数あった。	25団体が体験会へ参加した。体験会へ参加した人数は52名、実際に加入へ繋がった人数39名となった。サークルのPRもでき、加入へもつながったと大変喜ばれ、来年度の実施にも期待を寄せられた。
21	H30.3.29	平成29年度第2回利用者会議を開催した。	地区センター利用についてのアンケート結果報告と、会議室予約方法の追加(電話、FAXに加えてインターネット申し込みの追加予定)について説明。また地区センターへの要望意見もお聞きした。インターネット申し込みは今年秋ごろ実施予定。会議参加者からは活発な質問をいただいたが、インターネット申し込みのご理解は得られた。
22	年間	購入する物品や、破損個所の修繕などは事前に価格を調べ、廉価な物を購入したり、市内の中小企業者へ修理を依頼するなどを年間通して実践している。	経費削減で年間通して実施。(例)多目的室エアコン取替工事、トイレドアクローザー工事、電気引き込み口増設工事、デジタルサイネージ設置関連工事他を市内中小企業者へ依頼

平成29年度 地区センター委員会開催状況

■第1回

日時	平成29年6月30日(金)15:30～
場所	東戸塚地区センター 中小会議室
出席者	委員18名、地区センター職員3名、とつか区民活動支援協会職員1名
議題	1.新委員の紹介 2.平成28年度事業報告等について(利用状況・自主事業報告・事業活動費用決算) 3.平成29年度事業計画等について(事業活動費用予算・自主事業計画)
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・館長より、前会長の退任を報告し、センター委員会規約に基づいて新会長および新副会長を選出した。 ・平成28年度事業報告、平成29年度事業計画について、館長・副館長が説明し、全て承認された。 ・自主事業については、インターネット申し込みを導入したことを報告した。今年度も定員を上回る申し込みが続いており、追加開催して対応している講座が複数あることを補足説明した。 ・親子向けの講座は厳寒期を避ける等開催時期に配慮した方が良いとのご意見をいただいた。館長より、開催時期については今後も十分な配慮をもって計画していく旨をお伝えした。 ・東戸塚地区の地域住民の利用率も把握しておくべきとのご意見をいただいた。館長より、今年度の利用者アンケートでは、新たに『自宅からセンターまでの距離』を問う項目を設けたので、それが参考となる旨、ご説明した。 ・平成28年度予算の残額はどうかとのご質問をいただいた。協会職員より、単年度予算となっているが前年度残金は繰り越されている旨、および公益社団法人なので、公益事業会計に入っている旨を説明した。

■第2回

日時	平成30年3月9日(金)15:00～
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	委員15名、地区センター職員3名
議題	1.平成29年度地区センター運営の振り返り 2.地区センターまつりの振り返り及び来年度の日程について 3.来年度の体制について
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの結果について副館長より報告した ・事業活動費、ニーズ対応費及び修繕費について副館長より報告した ・サービス向上、経費削減、苦情対応について館長より報告した ・平成29年度地区センターまつりの経費について副館長より収支の報告をし、まつり実行委員会会計監査より間違いない旨報告があった ・地区センターまつりの振り返りを行い、来年度も地域のまつりとしてご協力をお願いした

(様式14)

平成29年度 利用者会議開催状況

■第1回

日時	平成29年6月30日(金)16:00～
場所	東戸塚地区センター 中小会議室
出席者	利用者18名、地区センター職員3名、とつか区民活動支援協会職員1名
議題	1.平成29年度地区センターまつりの開催について(日時、会場、内容、その他など)
意見等	<ul style="list-style-type: none">・まつり開催日時および当日までのスケジュールを説明。・今年度のまつり実施内容について、まつり実行委員会で話し合いを行った。・実行委員より、今年度から「地域のまつり」という考え方でまつりを実施する旨が提案された。楽しいまつりを通して「心豊かに楽しく暮らせる街に」を目標として実践することが拍手で承認された。・副会長および館長より、ステージの目玉イベントとしてプロやセミプロの演奏や落語を取り入れる、ステージに専門の司会者を立てる、会場内スタンプラリーの実施、プログラムへの協賛団体広告の掲載などの新しいプランが発表され、全員に承認された。・ポスターを例年とはレイアウトや内容を変えてもっと魅力的にし、早めに配布して欲しいとの意見をいただき、今年は9月10日～16日に各自治会町内会にお届けすることとなった。・模擬店は雨が降ったら赤字になり、皆に持ち帰ってもらわないといけなくなるので、材料費を増額補助して欲しいとのご意見をいただいた。館長より、調整できるものは極力調整していただき、それでも売れ残りが出たら、微力だが職員も購入協力させてもらう旨をお伝えした。・発表が終わってもすぐに帰らずに、他者の発表も見えていただきたいとの要望があり、皆に依頼・伝達していくことを再確認した。・次回第2回まつり実行委員会は、9月12日(火)15:00から東戸塚地区センター中会議室で開催が決定

■第2回

日時	平成29年8月28日(月)15:00～
場所	東戸塚地区センター 中小会議室
出席者	利用者47名、地区センター職員3名
議題	1.平成28年度利用状況報告について 2.利用者からの施設に対する要望、意見 3.地区センターまつりについて
意見等	<ul style="list-style-type: none">・平成28年度利用状況、自主事業実施状況、ニーズ対応費使途について説明した。・利用者アンケート実施結果分析について報告した。・利用促進及び利用者サービスの向上についての取り込みを報告した。・平成29年7月までに寄せられた利用者のご意見と対応結果について報告した。・平成29年度地区センターまつりの日程を確認。開会式への参加を呼び掛けた。・地区センターまつり参加団体の必要物品などについて、使用備品の申込みを依頼した。・展示場所及び発表時間について、調整と確認を行った。・展示団体にはセンターまつり2日目にスタンプラリーを行う旨説明、協力を願った。

■第3回

日時	平成29年9月12日(火)15:00～
場所	東戸塚地区センター 中小会議室
出席者	利用者18名、地区センター職員3名
議題	<p>1.平成29年度地区センターまつりの開催について(日時、会場、内容、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設のまつりの概要の説明 ・各地区連合町内会模擬店等の説明 ・作品展示と舞台発表他についての説明 ・地区センターまつり予算についての説明 <p>2.その他確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場使用についての確認 ・車両対策と交通安全協会の応援のお願い ・食中毒予防について(講習担当:前横浜市健康福祉局生活衛生課長) ・その他
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度新企画として、「プロの司会者を立てる」、「秋葉中吹奏楽部の演奏」、「ステージへのゲスト出演者(口笛、音楽と落語)」、「北海道下川町物産販売」、「健康推進団体による簡単な体操の紹介ブース」、「スタンプラリーの開催」などが説明され、承認された。 ・平成29年度予算は、①ニーズ対応費からまつり実行委員会への補助金、②協賛広告料収入、③寄付金の合計額となる旨が説明され、承認された。 ・食中毒予防については、最近の食中毒の傾向と対策について詳しい説明を受けた後、各模擬店担当者から材料の取り扱い注意点やマスク等装備について熱心な質問が寄せられた。 ・「これからは『地区のまつり』として積み重ねていくことが大事であり、翌年に向けての反省等よく覚えておいていただいて、より良いまつりに成長させていきましょう」との言葉で締めくくられ、閉会した。

■第4回

日時	平成30年3月29日(木)15:00～
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	利用者14名、地区センター職員3名
議題	<p>1.平成29年度サークル体験会の実施報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート集計結果の報告 <p>2.会議室予約時の回数カウント方法変更について</p> <p>3.部屋利用に関するアンケート結果報告について</p> <p>4.部屋予約申込方法の追加について</p> <p>5.利用者からの施設に対する要望、意見</p>
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル体験会について25団体参加いただき、体験会参加者の人数は52人、新規加入へ繋がりのような人数は39人になった旨報告した ・応当日の予約について、不在時の留守番電話には、折り返しの連絡以来ではなく、抽選の結果を入れてほしい旨要望があり、明日の結果報告より改善する旨お答えした ・部屋予約方法について、従来の電話・来館FAXに加え、インターネットの申込みを加えるよう、協会として検討している旨館長より説明した ・地区センターまつりのゲストについて、川上地区出身の若手芸人を招待できないかとの質問があった。館長よりセンターとしても、地域のまつりとして地元の方の出演を考えているため、情報の提供をお願いした

平成29年度東戸塚地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容	運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域特性、地域ニーズ				
	(1) 新旧住民による多様な地域特性、交通利便性による多様なニーズへの対応	新たに集合住宅居住者向けの苔玉アート、フラワーハンギング等の地域特性を踏まえ 11 事業、実施延べ 48 回、670 人参加	「苔玉アート入門」、「お庭からはじめる水彩画」、「我が家で手軽に本格コーヒー」等、14 事業延べ 34 回実施し 498 人参加。実施後は植物画サークルが立ち上がり、仲間作りの場となった。	「名句鑑賞会」、「老いに負けない身体作り」などの中高齢者向けの講座や、「おやすみ前のヨガ教室」、「国際理解世界の料理を楽しもう」等、平日や日中の参加が難しい方向けに、土日祝日や夜間に開催し、より多くの地域住民の参加を呼びかける。	C
	(2) 高齢者に加え、中学生以下の割合も高いため、子育て支援や放課後の居場所づくり、世代間交流事業を実施	小・中学生向けのクリスマス会や世代間交流事業等 6 事業実施 7 回、延べ 8,000 人参加	「菓膳とヘルシークッキング」、「仏像彫刻体験」、「親子で楽しいパン作り」等、6 事業延べ 59 回実施し 6,490 人参加。実施後は仏像彫刻サークル他 2 サークルが立ち上がり、地域住民同士の交流が深まった。	入園前の幼児向け講座として「ピョピョこっこ広場」、「1 歳の親子リトミック」等を開催。参加年齢を限定することで、同学年になる親子の友達作りの場とする。小中学生の放課後の居場所づくりとして、「バドミントン教室」や近隣小学校はまっ子との提携事業等を行う。	B
(3) スポーツ講習や囲碁・将棋講座の開催、備品等の更新などのニーズに対応	健康体操、日本古代史講座等 6 事業実施、延べ 72 回、6,600 人参加	「健康体操教室」、「はまっこ囲碁教室」、「日本古代史講座」等、7 事業延べ 74 回実施し 6,573 人参加。熱中症の予防に体育室へ大型扇風機を購入し、利用者から好評をいただいた。	参加希望者の多い「健康体操教室」等、利用者サービスにつながる講座は継続開催する。また体育室収容人数の問題で参加できない方のニーズに応え、「気軽に体操教室」を開催し、地域住民の健康維持増進につなげる。	B	
	2 公の施設としての管理				

	(1) 特定の団体や個人が有利或いは不利にならないような平等・公平・公正な取扱	日常的に部屋予約・施設利用ルールの徹底に留意。研修やOJTで徹底	部屋利用回数の平等性については、受付のPCで常時管理。登録済の優先団体の利用について、公平性の観点から活動内容を聞き取り調査し、登録許可を精査した。	引き続き公平、平等の取り扱いを実施。活動内容についても年度ごとに確認しながら優先団体の認可を行う。	B
	(2) 常時、安全・安心・快適な施設環境の維持	日常（開館前）の見回り等で快適な環境維持に留意（不具合は日誌に記録）	開館前と閉館前に、全室の見回りと目視確認を実施。不具合箇所は早急に対処している。	開館前に加え閉館前の全室見回りと目視確認を実施していく。また修繕は早めに行い安全・快適な環境の維持を行う。	B
	(3) 事業及び運営の公益性・健全性・透明性の確保	地域社会に開かれた事業、収支相償、積極的情報公開	ホームページや紙媒体に加え、メルマガを開始し、様々な年代層へ事業の情報公開を行った。	センター便りやメルマガは毎月1回発行、地区センターの日常の情報公開はホームページやブログで発信し、積極的な情報公開を進める。	B
	(4) 個人情報の保護・人権の尊重	日常的に利用者の個人情報保管場所の徹底、施錠等に留意。研修やOJTで徹底	全ての個人情報の保管先は鍵付きロッカーで保管。職員間でも個人情報取り扱い研修、人権保護研修をミーティング等で実施。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	引き続き個人情報保護遵守についての取り扱いを実施。職員間でも個人情報取り扱い研修、人権保護研修をミーティング等で実施、「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	B
	(5) 地域のニーズ及び社会的要請の把握及び利用者満足度の向上	意見箱・アンケートや運営委員会・利用者会議での意見・要望への対応	アンケート調査を実施（2回/年）。アンケート結果を掲示し、地区センター委員会、利用者会議にて報告した。	アンケート結果を踏まえ、会議室予約方法の見直しを検討する アンケート調査項目を変え、新たな視点からニーズや社会的要請の把握を行い利用者満足度の向上を図る。	B
	(6) 帰宅困難者の一時滞在施設等災害時の対応	応急備蓄物資や防災備品の保管及び訓練への協力	応急備蓄物資や防災備品は更新済。	応急備蓄物資の保管に協力する他、地域で開催される防災訓練へも積極的に参加し地域防災活動に役立てる。	B

(7) 情報公開、人権尊重、環境の配慮等横浜市の施策への協力	「9 本市重要施策に対する取組」に記載	「9 本市重要施策に対する取組」に記載。	情報公開、人権尊重、環境の配慮等、横浜市の施策に引き続き協力。	B
3 利用者ニーズの把握と運営への反映				
(1) ご意見箱の常設及び満足度調査・アンケートの実施	年1回満足度調査実施し結果を掲示、新規事業実施時にアンケート調査実施、ご意見箱の常設	年2回アンケート調査を実施し、結果を掲示及び委員会等で報告した。ご意見箱は常設し、ご意見については回答を随時掲示している。	来年度もアンケート調査を実施予定。来年度はアンケート調査項目を変え、新たな視点から利用者満足度の調査を行う。またご意見箱の常設や、来館者との対話を通じて意見も聞き取る。	B
(2) 挨拶・声掛け等利用者とのコミュニケーションの充実	開館時のお出迎え及び元気さわやかなあいさつでコミュニケーションを図るとともに日常会話から得た意見も運営改善に反映	開館時には職員が率先して受付で朝の挨拶や声掛けを実施。常時挨拶やロビーでの会話も行っている。	来館者と気軽に会話を行うことでコミュニケーションや意思の疎通を図っていき運営改善に反映させる。	B
(3) 運営委員会・利用者会議の開催及び自治会・町内会行事等への参加	運営委員会・まつり実行委員会を各2回、利用者会議を1回、計5回開催、地区連合定例会に毎月出席、まつり及び運動会に出席	運営委員会は6月と3月に実施。まつり実行委員会は6月と9月に実施。利用者会議は8月に行った。東戸塚地区連合の定例会へは毎月参加し、各町内会の祭りや運動会へも出席し、地域との交流を図った。	30年度は運営委員会・まつり実行委員会を各2回、利用者会議を2回、計6回開催予定、地区連合定例会に毎月出席、まつり及び運動会に出席、地域との交流を図る。	B
(4) 日曜・祝日の開館時間を午後6時まで1時間延長	年度当初から実施	年度当初から実施	引き続き実施	B
(5) 手続き迅速化のための受付システムの導入	年度当初から実施	年度当初から実施	引き続き実施	B
(6) 2か月先の予約状況を当日に情報提供	年度当初から実施	年度当初から実施	引き続き実施	B
(7) 新規利用者が確実に優先利用できるように体育室の個人利用方法を改善	新規利用者の優先利用確保と公平・公正な利用を推進するうえで継続利用者は抽選により利用、年度当初	年度当初から実施	体育室の新規個人利用者がより気持ちよく公平に利用できるよう、さらなる改善策を検討し実施する。	B

		から実施			
4 利用者サービス向上の取組					
(1) 自主事業の申込みを内容に応じインターネットでも可能	28年度に引き続き、さらに拡充して実施	29年度は4月当初からインターネットでの受付を行い、多くの事業で定員を超す申込みがあった。	従来の電話・来館・ハガキ等の申込みに加えインターネット予約を利用することで、開館時間内に申し込みが難しい利用者の参加を可能にし、申込み人数の増加につなげる。		B
(2) 図書の貸出し予約に向けて環境を整備	28年度に整備済み、今後は更に周知徹底に努める	周知が進み、新着本が配架されると同時に、多数の予約が入るようになった。	次の予約者にスムーズに貸し出せるようルール順守への協力を求めている。		B
(3) 各部屋におけるインターネット環境の整備	28年度に整備済み、利用促進を行う	新規にインターネットを利用する団体が入るようになった。	初回インターネット利用時に、職員が手厚くサポートすることにより、次からの定期的な利用につなげていく。		B
(4) SNS を活用した話題提供	SNS に対する共通理解を図り、28年度に引き続き実施	ブログの定期的な更新により、地区センター情報を利用者に提供することができた。	ブログに記載する情報や内容をより充実させ、利用者の必要を考えた情報の発信を行う。		B
(5) サークルや講座指導者等のきめ細やかな最新情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施 HP やブログ掲示板を有効活用する	利用者へ提供する情報ファイルを最新のものにし閲覧可能にした。掲示板、HP、ブログ、センターだよりで活動の様子等の情報発信を行った。	常に最新の情報を提供できるよう、募集情報等を閲覧ファイル、掲示板、ブログ等に掲載し、利用者が情報を得られるように配慮する。		B
(6) 希望者への一斉メールによる事業の情報提供	希望者へのメール配信のシステムを構築する	29年度8月より希望者を募集しメールマガジンの配信を行った。	利用者に最新の情報を提供できるよう、毎月メールマガジンの配信を行うとともに、サービスの利用呼びかけを行う。		B
(7) 料理室の利用料金の10%割引	28年度に引き続き実施	29年度平均30%とアップ。割引前の27年度と比較すると4.2%の稼働率アップにつながった。	30年度以降も引き続き割引を実施し稼働率の向上に努める。		B
(8) 案内等の外国語表記・点字表記及び段差の解消	表記内容、設置場所等の検	29年度は案内の外国語表記	引き続き実施		C

		討をしながら 29 年度から実施	を一部実施した。		
	(9) シャワートイレ化及び洗面所の自動水栓化	シャワートイレ 8 台、自動水栓 11 台、30 年度以降設置予定	29 年度は計画実施のための見積もりを取った。	取組みを進める。	C
	(10) 高性能カラー印刷機の導入及び印刷代の値下げ、チラシ等の作成支援	28 年度に導入済み 作成支援をより充実させる	28 年度より高速カラー印刷機を導入済み、印刷代を大幅に値下げし利用者も増加している。	引き続きチラシ等の作成支援を継続する。	B
	(11) 緊急時対応自動販売機への変更	28 年度に実施済み、継続して実施	年度当初から実施済み。	30 年度以降も引き続き継続して設置。	B
	(12) 子育て中保護者の参加促進のために保育付き事業の充実	ハーブ講座や離乳食講座等 4 事業実施 7 回、延べ 100 人参加	「ローズマリーのローション作り」等 4 事業延べ 4 回実施し 50 人参加。	「ママの自分力アップ講座」等の子育て支援講座や、子育て世代向けの講座については、可能な範囲で保育を行い利用者の参加促進を進める。	B
	(13) 協会管施設全体で利用者・区民が参加する公益事業の実施	地域・学校と連携したイベントを実施	1 月 28 日、戸塚公会堂にてふれあいコンサートを実施、地域の小学校や障がい者施設との連携もでき大変評価された。	地域のニーズや課題を探りながら協会管理施設全体で公益事業を実施する。	A
	5 管理運営に必要な組織、人員体制				
業務運営	(1) 館長(常勤)1 名、副館長(常勤)2 名を配置	年度当初から配置	年度当初から配置	引き続き、館長 1 名、副館長 2 名の配置で管理運営を行う。	B
	(2) スタッフ(非常勤)は 15 名でのローテーション勤務、その他日常清掃のため作業スタッフを毎日 1 名配置	年度当初から配置	年度当初から配置	今後もスタッフ 15 名のローテーション勤務と作業スタッフ毎日 1 名配置し維持管理に努める。	B
	(3) 原則として常勤者 1 名とスタッフ 2 名の最低 3 名が常時勤務、繁忙時(午後)は最低 4 名体制	年度当初から実施	年度当初から配置	職員、スタッフ含め最低 3 名が常勤するが、繁忙時(午後)は 1 名増員し利用者サービスの向上に努める。	B
	(4) 館長・副館長は開館 30 分前、閉館 15 分後までの勤務、	年度当初から実施	年度当初から配置	引き続き開館前や閉館後に時間の余裕	B

	スタッフは開館 15 分前からの勤務			をもって勤務することで、施設や利用者の安全・安心対策を十分に行う。	
	(5) 日・祝日の開館延長にかかわる時間外労働勤務の解消のため変形労働時間制の導入	年度当初から実施	年度当初から配置	引き続き、変形労働時間制を導入することで日・祝の開館延長に関わる時間外労働時間を解消していく。	B
	6 緊急時の体制と対応計画				
	(1) 合築 3 施設共同消防・防災計画、危機管理マニュアル、緊急連絡網の作成	整備済、適宜見直し	整備済、マニュアルについて見直し実施済み。	整備した防災計画、危機管理マニュアルなどを今後更に見直しを行う。	B
	(2) 隣接施設との年 2 回の合同防災訓練及び救命講習	9 月・3 月実施予定	9 月・3 月実施済み。	継続して隣接施設との訓練を実施し防災、救命の緊急時に備える。	B
	(3) 応急備蓄物資や防災備品の保管と補充	年度当初から保管、職員分は計画的に購入	応急備蓄物資や防災備品は更新済み。	必要に応じて備蓄を進める。	B
	(4) 日常的に館内巡視を実施、防犯・防火の注意事項の掲示	年度当初から日常的に実施	年度当初から日常的に実施中	館内巡視をこまめに行い防犯・防災に努める。	B
	(5) 防犯カメラの設置	年度当初から設置	防犯カメラは年度当初から 5ヶ所設置済み。	防犯カメラを活用し、安全な施設運営を行う。	B
	(6) 非常通報装置及び閉館時の機械警備の導入	年度当初から導入	年度当初から導入済	引き続き実施	B
	7 設置理念を実現する運営内容				
	(1) 乳幼児から高齢者まで幅広い層の地域住民が誰でも気軽に利用できる施設の運営	シャワートイレへの変更、図書コーナーやロビーコーナー、グループ室環境整備	プレイルーム内幼児用絵本の棚位置を改善した。図書コーナーでの人気定期購読雑誌の配架期間延長、新着本の充実を図った。	グループ室等の環境整備への取組みを進める。	B
	(2) 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な事業の展開	健康づくり講座、介護予防講座など 3 事業を実施、延べ 43 回、6,500 人参加	「インターネット被害未然防止講座」、「はじめてのスマホ活用術」等、7 事業延べ 53 回実施し 6,247 人参加、ニーズに合った多彩な事業を実施した。	地域の特性や、時代のニーズなどに対応できるよう、データの活用や情報の収集に努める。また地域の他施設や、NPO、ボランティア団体等とも情報交換を行い、連携協力することでより多彩な事業の展開を図る。	B
	(3) 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけ	サークル活動支援のための	サークル活動の情報提供を、	HP・ブログを活用し、活動内容や募集状	B

	づくり	サポートやサークル活動情報提供	受付窓口やインターネット、紙媒体を通して行った。	況を随時公開する。ロビー掲示板や、サークル紹介ファイルに最新の情報を掲載し活動支援を行う。	
	(4) 施設間連携で地域や地域住民が抱える課題解決のための支援	子育て支援事業や青少年健全育成に関する事業の開催、センター備品の貸出、区民活動センターと連携した情報提供、青少年の居場所づくり等実施	「国際理解中米編」、「発達障がいに関する講演会」等、10事業延べ14回実施し212人参加。他施設との連携を行うことで、講座内容の充実を図った。	ととの芽、とつか区民活動センター、近隣小学校はまっ子等と連携し、「発達障がいへの理解」、「ママの自分力アップ講座」等、青少年の健全育成や、子育て支援など地域の課題解決を支援する。	A
	(5) 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実施及びネットワークづくり	地域団体との共催による小・中学生向け事業等10事業を実施 延べ93回1,540人参加	「夏休みデイキャンプ」、「エコ講座」、「小学生バドミントン教室」等、10事業延べ93回2,806人参加。放課後の居場所作りとしての、バドミントン教室は参加が多く学校以外の交流の場となった。	学習支援ボランティア団体や、子育て支援NPO法人等、地域で活動する団体と連携し、「不登校支援」、「キッズイングリッシュ」、「農場での収穫体験と食育」等を実施。子育て世代や、小中学生の放課後の居場所作り、問題を抱える青少年への支援を行う。	A
8 利用促進策					
	(1) 社会的要請や時宜に適った事業の展開				
	① 育児不安解消や保護者同士の交流を促進するための区や保育園、支援団体と連携した子育て支援事業の実施	保育相談は回数を増やして実施、子育て相談等5事業延べ85回880人参加	「遊び場しゃべり場」、「ころりん広場」、「離乳食講座」等、7事業延べ87回実施し2,574人参加。「ころりん広場」においては臨床心理士による子育て相談も行い、悩みを抱える保護者に寄り添った支援を行った。	区や近隣保育園、支援団体と連携し、「ピヨピヨこっこ広場」「離乳食講座」「ころりん広場」等を実施する。臨床心理士による子育て相談を行い保護者に寄り添った支援を行う。	A
	② 青少年の場所づくりなど困難を抱える青少年の支援や様々な支援の担い手の養成講座の実施	学習支援の担い手養成講座等7事業を実施 延べ15回、780人参加	「発達障がいに関する講演会」、「わが子を守る法律知識」等、8事業延べ13回実施し355人参加。困難を抱える	不登校生への学習支援活動、外国籍の子への日本語支援活動を行う地域のボランティア団体や、青少年指導員、スポーツ推進員等と協力し、青少年の健全育成	C

			青少年への理解支援を、専門家に学び、質疑応答を通して解決への糸口をつかめるよう支援を行った。	や、様々な支援の担い手づくりを行う。	
③サークルの立上げが期待できる事業の積極的展開やサークル活動の活性化のための発表・展示の場の提供	新たに仏像彫刻入門等 13 事業を実施 延べ 51 回、780 人参加		「仏像彫刻体験講座」、「薬膳やヘルシークッキング」、「東戸塚☆キッズダンス」等、13 事業延べ 60 回実施し 1,203 人参加。立ち上げサークルとして「キッズダンス」「植物画教室」等、4 サークルが活動を開始し、仲間づくり居場所作りにつながった。	「男の料理教室」、「おやすみ前のヨガ教室」、「名句鑑賞会」等を実施する。自主事業への参加が少ない男性向けの講座や、平日や日中は参加が難しい人に向けて、夜間や日曜開催の講座を企画し利用者の拡充を図る。	A
(2) 利用しやすい環境の整備					
① 保育付き事業や夜間・土日・祝日の事業の充実	新しくコーヒーの淹れ方教室等 9 事業を実施 延べ 41 回、300 人参加		「パソコン何でも相談室」等、15 事業延べ 57 回実施し 764 人参加。土日・祝日開催については、働く世代の利用者から好評を得た。	「ママの自分力アップ講座」「離乳食講座」など子育て支援事業には、保育を行い保護者が安心して参加できるよう配慮を行う。計画時には平日仕事のある利用者の参加が可能になるよう、土日・祝日の開催も検討する。	A
② サークル体験会の開催	3 月に 1 回実施予定		「サークル体験ウィーク」を開催（3 月）し、通常の活動時間帯に体験・見学を行った。またチラシ、ポスターを館内に掲示、ブログ、広報誌等でも紹介し、利用者への情報提供を行い新規加入を推進した。	会員を募集するサークルへ呼びかけ、各サークル活動日に見学・体験会を実施する（3 月）。HP やブログ、ポスターチラシ等を用いてサークルの活動を紹介し、新規加入の支援を行う。	A
③ 稼働率の低い部屋の利用料金の一部割引	平成 28 年 6 月から料理室料金を 10%割引、稼働率 27%		29 年度平均 30%とアップ。割引前の 27 年度と比較する	引き続き割引を実施し稼働率の向上に努める。	B

		を 29%へアップの予定	と 4.2%の稼働率アップにつながった。		
	(3) 魅力アップと部屋の有効活用				
	① 図書コーナーの環境整備や各部屋の備品の充実	利用しやすく借りやすい図書コーナーのための環境整備、料理室の環境整備	ブレイルーム内幼児用絵本の棚位置の改善や、図書コーナーでの人気定期購読雑誌の配架期間を延長。おすすめ本の紹介コーナー設置、ブログでの紹介等、読書の楽しみをPRする場を設けた。料理室では、利用者の要望に応じて、デジタルクッキングスケールを購入した。	図書コーナーのスペースに限りがあるため、年に一度、不要本のチェックを行い、図書コーナー全体の活性化を図っていく。老朽化した映像音響機器を、計画的にブルーレイ・プレイヤー等に転換していく。	B
	②部屋内のインターネット環境の整備	平成 28 年 6 月整備済み、今後は周知に努める	定期的な利用団体の他に、新規にインターネットを利用する団体が入るようになった (H28 年度 2 団体→H29 年度 4 団体)。	初回インターネット利用時に、職員が手厚くサポートすることにより、次からの定期的な利用につなげていく。	B
	③料理室の料理以外の使用や空き部屋の学習室等への転用など柔軟な利用	年間 4 回程度転用予定・利用者数 40 名程度	5 回 43 名 テレビやDVDプレイヤーを設置していない部屋でも、PCとプロジェクターの利用で映像を楽しめるよう、運用上の工夫で利用の幅を広げ、和室等の稼働率アップにつなげた。	ケーブル類を充実させ、多種多様な持込機器にも対応可能としていく。	B
	(4) 地域の教育機関や各種団体等との連携強化				
	①保育園、学校、団体等と連携した放課後の充実、担い手の養成等の実施	新たに放課後バドミントン教室等 8 事業を実施 延べ 18 回、830 人参加	「小学生バドミントン教室」、「ちびっこ工作」等、12 事業延べ 19 回実施し 961 人	近隣保育園、小中学校、とっとの芽、学習支援ボランティア団体、子育て NPO 法人、青少年指導員、スポーツ推進委員等	A

			参加。	と連携し、放課後の居場所づくりや、担い手の養成を進める。	
②地区連合町内会や合築・隣接施設との共催によるまつりの実施	10月実施予定、サークル発表・展示、模擬店、野菜販売等、新規にステージでのプロ演奏家の演奏やキッズステージプログラムを企画 8,000人参加見込	10月28日、29日に地区センターまつりを開催。サークル発表、展示、模擬店、地元野菜の販売、近隣中学校の吹奏楽部の演奏、口笛奏者によるステージや落語、自主事業キッズダンスの発表等を、地域のまつりとして、周辺自治会の協力を得ながら開催した。	10月第4土日に開催予定。30年度も地域のまつりとして、地域住民が集い楽しめるまつりを目指す。近隣中学校吹奏楽部の参加を依頼予定。また、地元出身の芸人のステージ等、地域に根差した企画を行う。	A	
③とつか区民活動センターとの連携による情報やスキルの共有	地区センターだよりの配架、区民活動センター発行のサークル等紹介冊子「ゆめたねガイド」への情報掲載	区民活動センターへ地区センターだよりの配架を依頼し、参加者増につながった。「ゆめたねガイド」への情報掲載を行った。	自主事業講座講師の紹介や、新しい講座の企画等、区民活動センターからの情報やスキルを活用し、より充実した自主事業を企画する。地区センターだよりのや、講座チラシの配架を依頼し、講座参加者を募る。	B	
(5)PR・広報の充実					
①とつか区民活動センターや合築・近隣施設との共同による自治会未加入マンションへのチラシ等配付	ニューシティ東戸塚6管理組合に年間12回(1,800枚)配布回覧。新たに西武デパートの中でのチラシ配架場所得る	東戸塚ケアプラザ・区民活動センターと共同し、ニューシティ東戸塚6管理組合に、年間12回配布。4月より西武デパート内広報スペースに、地区センターだよりの、自主事業講座チラシを配架した。	南の街1,2,3,4号館への地区センターだよりの回覧を新たに行う。	B	
②主事業のお知らせ等を希望者に一斉メール配信	29年度実施に向けシステム構築を進める	29年度8月より希望者を募集しメールマガジンの配信を行った(8回/8月~3月)。	毎月メールマガジンの配信を行うとともに、引き続きサービスの利用呼びかけを行う。	A	
③SNSを活用した情報提供	SNSの活用を推進する	HP上にブログを載せ随時更新した(100回/年)。	ブログの更新を増やし、センターからの情報発信を充実する。	B	

④協会全体で施設や事業等を周知するための参加型イベントを区民対象に開催	地域・学校と連携したイベントを実施	1月28日、戸塚公会堂にてふれあいコンサートを実施地域の小学校や障害者施設との連携もでき大変評価された。	30年度も、地域のニーズや課題を探りながら協会管理施設全体で公益事業を実施する。	A
9 本市重要施策に対する取組				
(1) 情報公開				
①情報公開規程に基づく適正な情報の公開	公開請求に基づき適切に対応	公開請求は無し、必要な場合は適切に対応する。	適切に対応する。	B
②HPでの事業計画、事業報告、第三者評価等の情報提供	適宜、適切にHPに掲載	HPで適宜掲載済み。施設内で閲覧用フォルダを設置済。	HPや紙媒体により情報提供を行う。	B
③チラシやセンターだよりの町内会回覧や他施設への配架	東戸塚地区町内会等に回覧、新たに西武デパート内へ配架他、今まで回覧していない連合町内会へも配布(各月1回)	東戸塚地区連合町内会の回覧に加え、新たに川上地区連合町内会へ地区センターだよりを回覧。区民活動センター、行政サービスコーナー等に配架。	東戸塚地区連合町内会、川上地区連合町内会へのセンターだよりの回覧に加え、名瀬連合町内会、平戸平和台地区連合町内会、平戸連合町内会、柏尾地区連合町内会の掲示板へセンターだよりの掲示を依頼。より広い地域に広報活動を行う。	A
(2) 人権尊重				
①地区センター・公会堂での人権研修の実施	7月に全員参加(18人)により実施	全員参加(18人)により実施(2月)。人権研修資料で実施	毎年人権研修を全員参加で実施	B
②市区の主催の人権研修への全職員・スタッフの参加	11月・2月実施予定、4人参加予定	区主催人権研修(2月)に新人職員4名参加	新人職員を中心にして、希望の職員も参加ができるよう勤務扱いとする。	B
③館内外の案内表示の外国語表記・点字表記	表記内容・設置場所等検討 29年度設置予定	センター内の一部について案内表記を実施	更に設置を進める予定	B
④指定管理者として可能な範囲での施設のバリアフリー化	段差解消箇所の検討、29年度実施予定	バリアフリー化に向けて検討した。	バリアフリー化を進める。	C
(3) 市内中小企業優先発注				
①市内中小企業特に地元企業への優先発注	年度当初から実施	地元中小企業への優先発注を実施した。	地元中小企業への優先発注を実施する。	B
②透明かつ適正な競争及び契約の適正な履行の確保	適宜、入札・見積もり合	複数業者に見積提出しても	今後も適切な業者を選択し、発注する。	B

		せ・業者選定委員会の開催	らい、適切な業者に発注した。		
(4) 環境への配慮					
①ごみの減量化・分別の徹底・ゴミゼロルート回収の活用	燃やすごみ、古紙、産業廃棄物に分別、ルート回収は継続して実施	燃やすごみの排出を、H28年度 323kg→H29年度 221kg と約 100kg 減量化した。 古紙の資源化率を、H28年度 74.5%→H29年度 76.1%と 1.6% 向上させた。	横浜市のごみゼロルート回収の分別ルールを順守し、正しい分別やごみの減量化にさらに取り組む。	A	
②節電・節水・消耗品の無駄のない使用の推進	光熱水費 5%減 消耗品費 5%減	H29年度光熱水費 1,013 万円 (対前年度 11.4%増) H29年度消耗品費 59 万 7 千円 (対前年度 3.3%減) コピー用紙購入先変更等、より上質で安価なものを適量購入した。	複合施設であるため、光熱水費は 3 施設での案分となっている。当センターでの節減努力とともに、他施設と連携しての節減に努める。消耗品について随時見直しをかけ、より安価で質の良い物を購入する。	C	
(5) 子育て支援、子ども・若者の育成					
①子育て支援事業を地域の団体や保育園と連携した積極的な展開	ハートの森保育園他との連携で 6 事業を実施 延べ 83 回、860 人参加	「離乳食講座」、「ころりん広場」、「世界の優れたおもちゃで遊ぼう」等、7 事業延べ 80 回実施し 2,540 人参加。	「ママの自分力アップ講座」、「ピョピョこっこ広場」等新規事業を、近隣保育園、とつとの芽等他施設、子育て NPO 法人等と協力し実施する。	A	
②はまっ子ふれあいスクール、小学校と連携した放課後の居場所の充実	新たに放課後のバドミントン教室など 5 事業を実施、延べ 11 回、180 人参加	「小学生バドミントン教室」、「はまっこ折り紙教室」等、4 事業延べ 8 回 244 人参加。	はまっ子ふれあいスクールや、青少年指導員、地域ボランティア団体等と協力し、児童生徒の放課後の居場所づくりを図る。	B	
③地域と連携した体験やスポーツ、学習を通じた健全育成事業の実施	ふしぎ発見理科広場等 9 事業を実施 延べ 8 回、200 人参加	「ふしぎ発見理科ひろば」、「夏休みデイキャンプ」、「親子で楽しいパン作り」等、10 事業延べ 18 回実施し 422 人参加。	「小学生バドミントン教室」、「キッズイングリッシュ」等、12 事業延べ 21 回開催予定。スポーツ推進委員や学習ボランティア団体、NPO 法人等と連携し、青少年の健全育成を図る。	A	

<p>④困難を抱えた子ども・若者への学習支援や居場所の提供等青少年を育む取組を地域全体で実施</p>	<p>学習支援の担い手養成講座等6事業を実施 延べ14回、300人参加</p>	<p>「発達障がいに関する講演会」、「夏休みデイキャンプ」等、6事業延べ6回実施し151人参加。</p>	<p>地域のボランティア団体や、青少年指導員、スポーツ推進員等と協力し、地域全体で支援を行えるよう環境を整える。</p>	<p>B</p>
<p>10 サークル・地域活動が活性化するための事業提案</p>				
<p>(1)サークル活動や講座指導者等の最新のきめ細かなで信頼できる情報を顔の見える関係で提供</p>	<p>情報公開の可否をサークルと確認しながら、インターネットや掲示板で情報提供を実施</p>	<p>サークルメンバー募集团体情報ファイルを配架、HP、ブログ、センターだより、サークル体験ウィーク等で積極的に各サークルと講師の紹介を行った。</p>	<p>必要な方に情報提供できるよう、HP等を充実させる。センターまつりやサークル体験ウィーク等で効果的に各サークルのPRを実施する。</p>	<p>A</p>
<p>(2)利用者負担の軽減、印刷媒体のカラー化の推進のため印刷コストが低く高速高性能なカラー印刷機を導入</p>	<p>利用団体へ利用促進PRをしながら、利用料金10%増</p>	<p>カラー印刷機の優位性から大幅に印刷枚数が増え増収につながった。H29年度印刷代収入62.9万円（対前年度69.8%増）</p>	<p>さらなる利用促進に努める。</p>	<p>A</p>
<p>(3)各部屋でインターネットが使える環境を利用してパソコンやスマホの活動支援講座の実施</p>	<p>新たに「シニアのパソコンなんでも相談室」を通年で実施、シニア向けスマホ講座を30年1月開催予定</p>	<p>「パソコン何でも相談室」、「はじめてのスマホ活用術」、「インターネット被害未然防止講座」の3事業延べ26回実施し55人参加。スマホ講座は参加を希望が多く、次年度もぜひとの声をいただいた。</p>	<p>「パソコン何でも相談室」を通年で開催し、必要な時に参加できるようにする。引き続き「シニアのためのスマホ安心講座」を開催する。</p>	<p>A</p>
<p>(4)自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し活性化するためのサークル体験会の開催</p>	<p>3月に1回実施予定</p>	<p>「サークル体験ウィーク」を開催（3月）し、通常の活動時間帯に体験・見学を行った。またチラシ、ポスターを館内に掲示、ブログ、広報誌</p>	<p>会員を募集するサークルへ呼びかけ、各サークル活動日に見学・体験会を実施する（3月）。HPやブログ、ポスターチラシ等を用いてサークルの活動を紹介し、新規加入の支援を行う。</p>	<p>B</p>

			等でも紹介し、利用者への情報提供を行い新規加入を推進した。		
(5) 展示用パネルや椅子机などの備品を地域の活動団体から要請があった場合に支障のない範囲で無償貸出し	要請に応じ適宜 5回/年間程度		療育センターや地域ケアプラザ等のイベントや式典に、パイプ椅子等を貸し出した。	今後も地域団体の要請に応じていく。	B
1 1 自主事業計画					
(1) 地域の特性や時宜に適った事業の展開					
① 都市と自然が混在し鉄道も走る地域特性を生かした生涯学習支援の実施	東戸塚に残る自然と都市機能が調和した町の魅力再発見につながる事業の実施。 「竹で作る小物作品」事業など地域と連携して行う		「竹で作る一輪挿し教室」、「ゆったりウォーキング」等、3事業延べ4回実施し48人参加。地域で自生する竹を用いての町興しを考える地元講師や、ボランティアガイドに依頼してのウォーキング等、町の魅力を知る機会を提供した。	「農場で収穫体験と食育」、「しめ縄飾り作り」等、都市と自然が混在する地域の特性を生かし、地域で収穫できる農作物を用いた講座を、地元の農園と連携し開催する。	B
② 集合住宅建設が進み若年層の割合が比較的高い中、集合住宅居住者や若者向け事業、世代間交流事業の実施	新たに集合住宅居住者向けの苔玉アート、フラワーハンギング等の地域特性を踏まえ11事業、実施延べ48回、670人参加		「苔玉アート入門」、「お家で手軽に本格コーヒー」、「クリスマスハンギングバスケット」等、11事業延べ21回実施し825人参加。世代間交流につながった。	「ハロウィンを楽しもう」、「世界の料理を楽しもう」等の事業を実施する。保育や土日・祝日、夜間帯の開催等、若い世代が参加しやすいように配慮した講座を開催する。	A
③ 平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連事業の開催	青年海外協力隊の元隊員に学ぶ「南米料理から学ぶ国際理解」を8月に開催予定		「国際理解中米編」、「英国式クリームティーを楽しむ」等、5事業延べ8回実施し92人参加。青年海外協力隊との交流会等を行い、オリンピックに向けての国際理解につなげた。	「世界の料理を楽しもう」、「キッズイングリッシュ」、「青年海外協力隊との交流会」等の事業を開催し国際理解につなげる。	A

<p>(2) 講座終了後に自主的サークルの設立が期待できる事業の実施</p>	<p>新たに仏像彫刻入門等 13 事業を実施 延べ 51 回、780 人参加</p>	<p>「仏像彫刻体験会」、「お庭からはじめる水彩画」等、9 事業延べ 50 回実施し 799 人参加。植物画、キッズダンス等 4 サークルが立ち上がり、地域住民の交流の場となった。</p>	<p>「気軽に体操教室」、「男の料理」等を実施する。自主事業への参加が少ない男性向け講座を開催し、サークル化することでセンターへの定期的な利用や仲間づくりにつなげる。</p>	<p>B</p>
<p>(3) 子育て支援の充実</p>				
<p>① 育児不安の解消や保護者同士の交流のための子育て支援事業を地域の保育園や支援機関等と連携して実施</p>	<p>ハートの森保育園他との連携で 6 事業を実施 延べ 83 回、860 人参加</p>	<p>「離乳食講座」、「ころりん広場」、「世界の優れたおもちゃで遊ぼう」等、7 事業延べ 80 回実施し 2,540 人参加。</p>	<p>「ママの自分力アップ講座」、「ピヨピヨこっこ広場」等の新規事業を、近隣保育園、とっとの芽等の他施設、子育て NPO 法人等と連携して実施する。</p>	<p>A</p>
<p>② 保育付き事業や親子で参加できる事業の充実</p>	<p>にこにこ赤ちゃんピクス等 13 事業を実施 延べ 36 回、1900 人参加</p>	<p>「ころりん広場」、「おもちゃ広場」等、17 事業延べ 120 回実施し 3,602 人参加。プレイルームを有効活用することで親子の定期的な遊び場、交流の場となった。</p>	<p>「ママの自分力アップ講座」「1 歳の親子リトミック」、「親子クッキング」等の事業を実施する。若い世代の多い地域性をふまえ、保育付き事業や親子で参加できる講座を実施する。</p>	<p>A</p>
<p>(4) 今日的課題の解決に向けた取組</p>				
<p>① 地域の学校、支援団体と連携した放課後の居場所づくりや貧困等困難を抱える青少年への支援</p>	<p>学習支援の担い手養成講座等 15 事業を実施 延べ 24 回、1,000 人参加</p>	<p>「わが子を守る法律知識」、「はまっこ折り紙教室」等、8 事業延べ 12 回実施し 366 人参加。困難を抱える青少年への理解支援を、専門家に学び解決への糸口をつかめるよう支援を行った。</p>	<p>「食育かるたで遊ぼう」、「小学生のバドミントン教室」、「キッズイングリッシュ」等の事業を実施する。近隣小学校はまっ子や、学習支援ボランティア団体、青少年指導員スポーツ推進員、区バドミントン協会等と協力し、放課後の居場所作りや貧困困難を抱える青少年の支援を行う。</p>	<p>B</p>
<p>② 地域との連携による青少年を支援する担い手の養成</p>	<p>工作教室等 6 事業を実施 延べ 12 回、700 人参加</p>	<p>「発達障がいに関する講演会」、「ちびっこ工作教室」等、5 事業延べ 9 回実施し 283 人参加。</p>	<p>「夏休みデイキャンプ」、「不登校支援」等、青少年を支援する担い手を養成するための事業を実施する。</p>	<p>C</p>

③書見台やロビー等の照明灯整備や定期的巡視による 中・高校生が快適に勉強できる場の提供	1日平均利用者15人程度 年間約5,000人	放課後や学校の長期休暇、受験期等、中・高校生の利用が多く、書見台20席はほぼ満席の状態であり、1日平均30人年間10,260人の利用がある。	学校の長期休暇時等、書見台やロビーでは対応が難しい場合、空室等を整備し快適に学習できる部屋を提供する。	B
(5)自然豊かで安全に過ごすための取組				
①美しい環境を未来に引き継ぐための講座の実施	ごみ分別相談会を実施 延べ1回、300人参加	「エコ講座」、「ゴミ分別相談」の2事業延べ2回実施し320人参加。	とつかエココーディネーター協議会や資源循環局等と協力し、地域への啓発を行う。	B
②自然災害への備えの他、全国都市緑化よこはまフェア事業に関連した事業等で自然豊かに過ごす講座の開催	新たにクリスマスのハンギングバスケット作り他親子で学ぶ事故予防講座等6事業を実施 延べ11回、150人参加	「苔玉アート入門」、「ゆったりウォーキング」等、6事業延べ12回実施し185人参加。ウォーキングでは俣野別邸庭園を散策した。	「農場で収穫体験と食育」、「初夏の植物画を描こう」等の事業を実施する。収穫体験や収穫した季節の野菜果物を用い、地域農園と連携し東戸塚の自然を身近に感じる講座を開催する。	B
(6)協会全体での取組				
①協会管理の施設全体で区民との交流、生涯学習の成果発表等を目的にバリアフリーコンサートを予定	地域・学校と連携したイベントを実施	1月28日、戸塚公会堂にてふれあいコンサートを実施地域の小学校や障害者施設との連携もでき大変評価された。	30年度も、地域のニーズや課題を探りながら協会管理施設全体で公益事業を実施する。	A
12 施設の維持管理計画				
(1)建物・設備等の維持管理に必要な保守・点検・補修・清掃・植栽管理等を適宜適切に実施				
①設備点検	仕様書に即した保守点検の実施	設備点検契約どおりに全ての保守点検を実施。 施設管理計画・実績表にて定期的に管理している。	引き続き仕様書に即した保守点検の実施を行う。	B
②清掃	5月に補修詳細計画の策定 早期発見・早期対応	修繕計画表を作成し、随時計画に則り修繕を実施。	修繕は優先順位を決めて実施する。日常的な見回りを実施し早期に対応する。	B

		日常的な見回り	日常的な見回りを実施して早期に対応している。		
	③清掃	仕様書に即した清掃の実施	清掃計画どおりに毎月清掃の実施をし、報告書の確認を行っている。	清掃業者へ定期清掃を依頼。報告書で確認しながら年間清掃実施について管理する。	B
	1 3 個人情報保護等の体制と研修計画				
	(1)個人情報保護の体制				
	①館長が個人情報取扱責任者となり管理監督と研修を実施	7月実施 職員・スタッフ全員参加(欠席者には別途実施)	7月と9月、11月に個人情報保護研修を全員へ実施済み。	個人情報の取り扱いについて、職員・スタッフ全員が法令順守するよう研修を実施する。	B
	②個人情報取扱業務一覧を備え、個人情報の管理状況について常時把握	適宜実施	6月と11月に個人情報管理状況を確認し、不要な情報は溶解処分対象とした。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検を実施した(3月)。	毎年1回、個人情報の管理状況を確認し、不要な情報は溶解処分を行う。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検を実施する。	B
	③職員・スタッフ採用時に個人情報の研修を実施、研修実施報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出	4月実施	新人スタッフへは採用時に個人情報研修を実施し、市長への誓約書も提出済み。	採用時毎に個人情報保護研修を実施。報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出する。	B
	④館長は個人情報取扱の自主点検表に基づき定期的に点検を実施	毎年6月に定期点検実施 年1回	3月実施	個人情報の自己点検について毎年実施し事務局へ提出する。	B
	(2)研修計画				
	①実務習得・接遇等利用者へのサービス向上につながる研修の実施	新規採用者実務研修・顧客満足研修等	新規採用者は採用時に館長が接遇研修を実施。全体研修として今年度は「個人情報保護研修」を9月に実施済み。	今後とも実施する。	B
	②防災訓練等災害時や緊急時対応のための研修の実施	防災訓練・救命講習・防火防災管理者研修等	7/28 普通救命講習に新人スタッフ3名参加。 年2回の3館共同防災訓練に参加。	施設での防災訓練や救命訓練を実際の場面を想定して今後も実施する。	B
職員育成					

	③個人情報保護や人権啓発等の研修の実施	個人情報や人権に関するOJTや外部の複数回の研修	協会主催の個人情報保護研修へ全員が参加（9月）。2月に全員で人権研修を実施。また同月に希望者が区主催の人権研修へ参加。	個人情報保護研修、人権研修など区主催の研修には職員、スタッフが参加しやすいよう勤務時間扱いとして研修を実施する。	B
	1 4 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）				
	(1)3 施設合築施設の保守点検等の委託を行っている戸塚地域療育センターに効率的な執行を依頼	情報共有・課題解決・効率的執行のため隔月で打合せ会開催	情報共有・課題解決・効率的執行のため隔月で打合せ会を実施、修繕見積もりで連携をとった。	引き続き打ち合わせ会を実施しながら保守点検、修繕内容等について必要な場合は連携をとっていく。	B
	(2)大規模修繕にいたる前の修繕箇所の早期発見・早期対応による長寿命化と経費節減	外壁状態、水漏れ、雨漏り等を日常的に目視で観察	定期点検及び日常目視点検を実施した。	定期的な業者点検での指摘事項の他に目視点検も日常的に行い早期発見・早期対応に努める。	B
	(3)簡易な修繕・清掃・剪定等は職員・スタッフが休館日等に自前で実施	12月の休館日に料理室内・食器及び基石・基盤等を洗浄清掃	12月の休館日及び開館中に料理室換気扇等の清掃等を実施した。	日常清掃の他に月を決めて特別清掃を実施する。	B
	(4)緊急修繕以外はインターネットの活用や適正な見積もり合わせによる安価で的確な発注の実施	適宜実施	安価で適正に対応してくれる業者を中心に修繕発注を行っている。	発注先として、地元中小企業を優先とし、見積もり合わせも行い、安価で適正な業者へ発注を行う。	B
	1 5 収入計画の考え方				
	(1)公益目的事業においては収支相償に基づき支出に見合った収入を確保	利用料金収入・事業収入・収益事業収入の予算額確保	利用料金収入は、予算比93.2%、事業収入は143.5%となった。	引き続き収支相償に基づき支出に見合った収入を確保のための努力を行う。	B
	(2)収益事業の利益の50%以上を公益目的事業の収入に繰入	50%以上を繰入予定	50%以上を繰入れた。	50%以上を繰入れる。	
	(3)自主事業のための助成金や企業協賛の確保及び公益法人の利点を生かした寄付金の募集	寄附金・助成金・企業協賛・CSR等5万円の見込	KDDIやNPOとの企業や団体と協賛を実施した。地区センターまつりのための助成金制度を新たに設けて収入を増やした。	企業協賛は引き続き計画し実施予定。センターとして寄附金を集める方法についても継続して行う。	B
財務					

(4) 協会全体で公益事業を実施するための特定費用準備金を積み立て事業資金を確保	29年度は140万円を積み立て予定	検討中	年度毎の公益事業の収支をみて実施する。	B
16 増収目標と増収策				
①利用料金収入の増収	毎年度3%の増収 419万円	目標をほぼ達成(415万円)	419万円の収入目標に近づくよう稼働率向上に努める。	B
ア登録団体や地域の団体への利用勧奨や協働事業の実施の働きかけによる稼働率の向上	地域団体、区民活動センター、行政サービスコーナー等へ宣伝(随時)	連合町内会、施設間連携打合せなど機会をとらえて実施した。	地域の町内会への地区センター利用についての呼びかけ等を行い、引き続き実施する。	B
イ料理室の料金を10%割り引いて料理以外の使用の推進	稼働率23%→30% 29年度は稼働率2%アップ	稼働率30.1%と対前年度2.7%アップとなった。	今後も料理室利用団体への働きかけを行うとともに、自主事業等でサークル化を図り、利用促進を実施する。	B
ウ自主的サークルの設立が期待できる自主事業の展開による各部屋の稼働率の向上	新たに仏像彫刻入門等13事業を実施 延べ51回、780人参加	「仏像彫刻体験」、「お庭から始める水彩画」等、9事業延べ50回実施し799人参加。植物画、キッズダンスなど4サークルが立ち上がり、稼働率の向上に繋がった。	「男の料理教室」、「おやすみ前のヨガ教室」、「名句鑑賞会」等、サークル化が期待できる事業を実施する。	B
エ各部屋でインターネットの接続が可能となるように環境を整備	平成28年6月整備済み 自主事業で使用し利用を増やす	定期的な利用団体の他、新規にインターネットを利用する団体が入るようになった。	初回インターネット利用時に、職員が手厚くサポートすることにより、次からの定期的な利用につなげていく。	B
オ市の補助金交付団体との連携による子育て支援や青少年支援の積極的な展開	市の補助金交付団体のボランティア団体、おっち一塾などの補助金交付団体から講師派遣及び共催として事業実施延べ57回、660人参加	「わが子を守るための法律知識」、「エコ講座」等、11事業延べ61回実施し680人参加した。	補助金交付団体との連携事業として、「不登校支援」、「ちびっこ工作」等の事業を実施する。	B
カ部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用など柔軟な対応	中会議室、和室、体育室は分割利用可能 利用形態に応じて適宜対応	部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用は以前より実施中。	会議室の当日1~2時間利用の申込み方法についてさらに利用しやすい方法を検討する。	B
②自主事業収入の増収	年2%の増収、188万円	目標をほぼ達成(186万円)	魅力的な事業を開催し増収を目指す	B

ア参加者を増加させるために魅力ある自主事業の展開	総事業数の内、新規事業を40%年間計画へ入れる	29年度実施の57事業のうち新規30事業(53%)を実施し目標を上回った。	自主事業への参加が少ない男性や、利用者からの要望がある年齢対象の講座を開催し、参加者の幅を広げる。	A
③雑収入の増収	年2%の増収 154万円	年間雑収入170万円となり目標を上回った。	来年度は寄附金募集で収入増を行う予定。	A
ア寄附金・補助金・企業協賛の確保	寄付金募集の周知等 5万円見込	センターまつりの広告収入等により、目標を上回った(6万円)。	引き続き、センターまつり等の機会を利用して寄附金募集を行う。	A
イ館内外の掲示やホームページのバナー等による広告収入の増収	広告掲載の可能性を検証	今年度は実施できなかった。	広告掲載の可能性検証を検討する。	C
ウ最新型高性能カラー印刷の導入・活用による印刷代収入の増収	印刷料金収入47万円	印刷料金収入62万8千円となり目標を上回った。	印刷スピードが速く、町内会等の大量印刷に適している旨をPRしていく。	A
17 支出計画				
(1) 特定規模電気事業者(新電力)からの電力部分供給により電気代を節減	4%節減(新電力未導入時に比較して)	H29年度電気代656万円(対前年度12.4%増)LEDへの切り替え等、節電に努めたものの目標は達成できなかった。	部分供給を全面供給に切り替えて、更なる節減に努める。複合施設であるため、当センターでの節減努力とともに、他施設と連携しての節減に努める。	C
(2) 節電・節水・省エネ器具への交換の推進、日頃の適切な清掃・メンテナンスによる効率的な運転を維持	蛍光灯のLED化、ファンコイル定期清掃、空調調整等	ファンコイル定期清掃、空調調整等は業者により定期的実施した。	蛍光灯の安定器交換等時期を見ながらLED化を進める。	B
(3) 1箇月単位の変形労働時間制により柔軟なシフトを組むことによる時間外労働の抑制	年間20万円の縮減	柔軟なシフトを組むことで年間28万円縮減できた。	引き続き賃金の抑制に努める。	A
(4) 最低賃金法や労働基準法などの法令を遵守した人件費の支出	適宜、賃金の見直し、時間外労働割増賃金の支払い	神奈川県最低賃金改定にともない、10月からスタッフ賃金を改定した。	今後も法令等を遵守していく。	A
(5) 大量購入や一括・長期発注、修繕箇所の早期発見・早期対応による経費の節減	相見積による発注先選定、インターネットによる価格調査、巡回による修繕箇所の早期発見	消耗品等はインターネットで安価な物を購入。外壁状態、水漏れ、雨漏り等を日常的目視点検を実施した。	消耗品は良質で安価な物を購入するとともに、修繕箇所の早期対応により経費節減に努める。	B
(6) 契約に際しての競争性の確保	適宜、入札・見積もり合	光熱水費の業者選定を検討	契約に際しての競争性は継続して確保	B

		せ・業者選定委員会の開催	し、電気代は特定規模電気事業者（新電力）に切り替えている。	する。	
	(7) 施設管理に関して効率的・効果的な執行を確保するための合築3施設の定期的な打合せの開催	打合せ予定回数 6回・3施設共通の施設設備、センター祭りなど打合せ	隔月で3施設の責任者が定期的に打ち合わせ会を6回実施した。	3施設による施設管理に関する連絡会を継続開催する。	B
	(8) 自主事業の材料費・講師謝金・傷害保険料は参加者負担 子ども対象事業や青少年支援等はセンターが負担	センターが負担する子ども向け事業：12事業	センター負担の子ども対象事業等12事業実施	引き続きセンター負担の子ども対象事業等を実施する。	B
	18 ニーズ対応費の使途				
	(1) 物品の購入 図書の購入、利用者の備品、利用者用消耗品の購入	ロビーコーナーテーブル新規購入、プレイルームおもちゃ購入他	テーブル、おもちゃ、料理室清掃用ウェットワイパーシート等を購入した。	来館者サービスにつながる物品、希望物品等を考慮してニーズ対応費を執行する。	A
	(2) 設備・物品の補修等 パーテーション修理・エアコンの入れ替え、男性トイレの床材を消臭機能付き床材へ張り替えるなど	多目的室パーテーション修理、多目的室エアコン取替、2階男子トイレの床材を消臭床材へ張り替え等	多目的室エアコン2台交換修理済み、パーテーションは職員・スタッフで補修。防災カーテン、プレイルームLED器具交換、トイレドア、電気湯沸し器等修繕した。	施設設備の老朽化に伴い、トイレの洋式化等ニーズに合った設備への切り替えを目指す。	B
	(3) 施設整備 インターネット環境整備、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に使用	28年度にインターネット環境整備 その他は随時	新たに、デジタルサイネージを導入し、案内表示のグレードアップを実施した。	段差の解消等バリアフリー化を目指す。	A
	(4) 人件費 日曜・祝日の開館時間延長分のスタッフ人件費に充当	日祝スタッフ3名1時間分に充当	日祝スタッフ3名1時間分に充当した。	日祝日午後6時まで開館時間を延長するため、ニーズ対応費から支出した。	B
	(5) 事業費 地区センターまつりの開催や予算外の自主事業の開催にかかる経費に充当	地区センターまつりの来館者を増やすためのプログラムの工夫（10月）	地区センターまつり経費に充当済み（約30万円）	地域に喜んでいただける地区センターまつりとなるようにニーズ対応費予算の有効活用を行う。	B
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議（1回/年）、アンケート（1回/年）、新規自主事業実施時アンケート（8回/年）、ご意見箱	意見、要望に対する対応 利用者会議でのご意見ご要望について対応の可否を即時に判断し、極力会議の中で対応方法等を回答、アンケート・ご意見箱にはすべて回答、新規事業実施時のアンケートについては、意見・要望内容を分析し、次年度の新規事業計画に反映			A

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載